

【補足資料】

1 教科に関する調査についての各種グラフ

(1) 教科正答率及び設問ごと正答率一覧

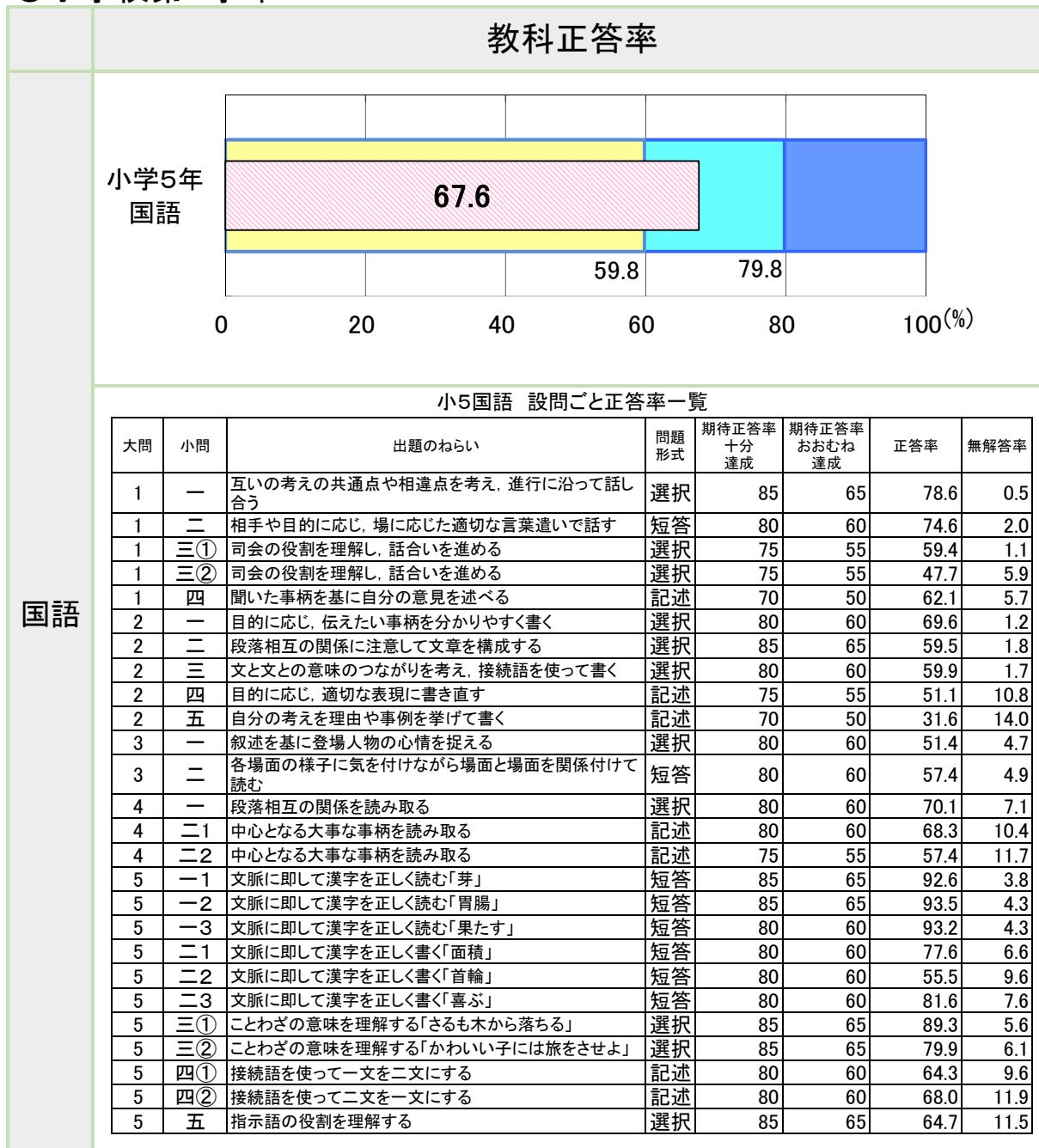
教科別達成状況

教科の正答率の到達基準との比較

各学年ごとに教科の正答率について到達基準との比較を示す。

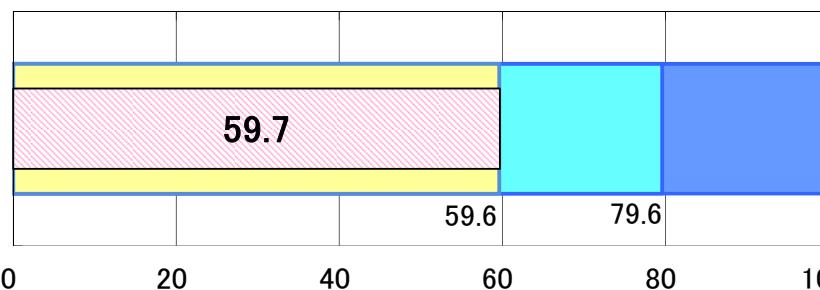
(凡例) 黄色 : 要努力(おおむね達成の基準を下回る) 青色 : おおむね達成 赤色 : 十分達成

○小学校第5学年



○小学校第5学年

教科正答率

小学5年
算数

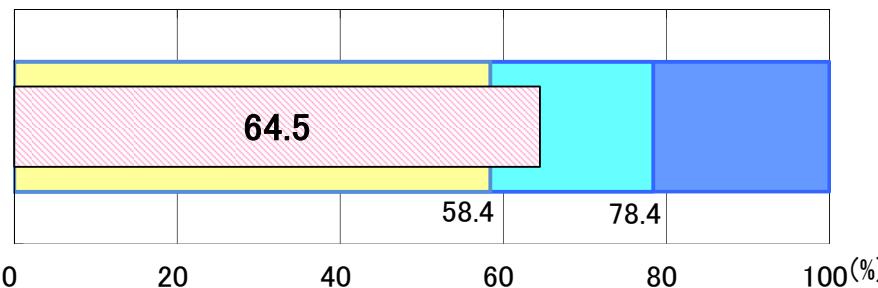
小5算数 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	1/100の位までの小数の加法の計算をることができる	短答	85	65	92.8	0.1
1	(2)	除数が2位数で、被除数が3位数である除法の計算をすることができる	短答	85	65	87.5	1.4
1	(3)	乗数が2位数で、被乗数が1/100の位までの小数である乗法の計算をすることができる	短答	80	60	57.5	0.9
1	(4)	同分母の分数の減法の計算をすることができる	短答	85	65	85.9	0.9
2	(1)(1)	積という用語について理解している	短答	85	65	34.9	12.6
2	(1)(2)	概数、四捨五入、以上、未満の意味と用語について理解している	短答	80	60	24.3	5.5
2	(2)	億の単位について知り、十進位取り記数法について理解している	短答	80	60	77.1	1.0
3	(1)	長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考えることができる	短答	75	55	60.3	2.0
3	(2)	分度器を用いて角の大きさを求めることができる	短答	85	65	83.4	0.2
3	(3)(1)	m ² で表された面積をcm ² で表すことができる(※)	短答	80	60	37.1	1.2
3	(3)(2)	正方形の面積を求めることができる	短答	85	65	54.0	1.7
3	(3)(3)	gとkgの単位の関係について理解している	短答	80	60	74.8	2.3
4	(1)	対角線の意味と用語について理解している	短答	80	60	29.8	9.4
4	(2)	平行四辺形の性質について理解している	短答	85	65	96.9	0.7
4	(3)	分配法則について理解している	短答	80	60	48.0	5.7
5		四則の混合した式や()を用いた式について理解し、正しく計算することができる	選択	75	55	79.4	1.9
6	(1)	折れ線グラフの変化の様子を読み取ることができる	短答	85	65	69.9	1.2
6	(2)	折れ線グラフと表から変化の特徴を考えることができる	選択	80	60	60.0	2.1
7	(1)	展開図を組み立ててできる直方体の面と面の平行の関係を理解している	選択	85	65	91.7	1.0
7	(2)	展開図を組み立ててできる直方体の辺と辺の垂直の関係を理解している	選択	75	55	34.7	1.6
8		考え方を説明している言葉を基に、与えられた長方形の面積を求める式を考えることができる	選択	75	55	68.5	2.5
9	(1)	図や表を基にして、伴って変わる二つの数量の関係を捉え、未知の数量を求めることができる	短答	80	60	44.4	2.2
9	(2)	図や表を基にして、伴って変わる二つの数量の関係を捉え、変わり方のきまりを考えることができる	短答	70	50	32.4	4.4
10		与えられた情報を基に、毎月の貯金額の合計が本の代金を上回るために必要な期間が、4か月間である理由を説明することができる	記述	70	50	41.3	18.3
11	(1)	ものの位置の表し方について理解している	短答	80	60	44.6	6.2
11	(2)	与えられた条件を基に、2つの交差点の間の道のりを考えることができる	短答	75	55	63.9	7.6
12		「中の中」の一番下のカードの番号を求め、その求め方を説明することができる	記述	70	50	36.5	21.3

算数

○小学校第6学年

教科正答率

小学6年
国語

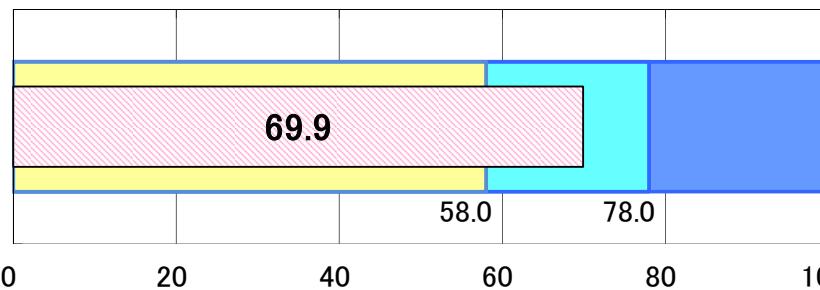
国語

小6国語 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分 達成	期待正答率 おおむね 達成	正答率	無解答率
A1	一(1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	93.2	0.5
A1	一(2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	88.6	1.0
A1	一(3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	短答	85	65	79.2	0.6
A1	二(1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	85	65	98.4	0.2
A1	二(2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	85	65	66.9	2.2
A1	二(3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	短答	85	65	81.3	2.4
A2	一	故事成語の意味と使い方を理解する	選択	80	60	53.9	0.1
A2	二	故事成語の意味と使い方を理解する	選択	80	60	54.8	0.1
A3		情景描写の効果を捉える	選択	80	60	53.9	0.1
A4		新聞の投書を読み、表現の仕方を捉える	選択	80	60	68.7	0.2
A5		物語の登場人物の相互関係を捉える	短答	80	60	64.5	0.3
A6	一	複数の事柄を並列の関係で書く	短答	85	65	86.0	2.5
A6	二	仮定の表現として、適切なものを捉える	選択	80	60	83.1	0.9
A7		話合いの観点に基づいて情報を関係付ける	選択	80	60	71.5	1.2
A8		国語辞典を使って、言葉の意味と使い方を理解する	選択	80	60	73.6	1.4
B1	一	目的に応じて、話合いの観点を整理する	短答	70	50	54.6	5.2
B1	二	質問の意図を捉える	選択	75	55	58.5	2.1
B1	三	立場を明確にして、質問や意見を述べる	記述	70	50	31.8	4.7
B2	一	付箋に書かれた内容を関係付けながら、最初にもつた疑問を捉える	短答	70	50	43.9	5.1
B2	二	分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書く	記述	65	45	26.0	5.6
B2	三	課題を解決するために、目次や索引を活用して、本を効果的に読む	短答	80	60	63.0	3.8
B3	一(1)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉える	選択	80	60	77.3	3.8
B3	一(2)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉える	選択	75	55	58.2	5.0
B3	二	詩の解釈における着眼点の違いを捉える	選択	75	55	49.2	15.9
B3	三	二つの詩を比べて読み、自分の考えを書く	記述	65	45	31.0	22.7

○小学校第6学年

教科正答率

小学6年
算数

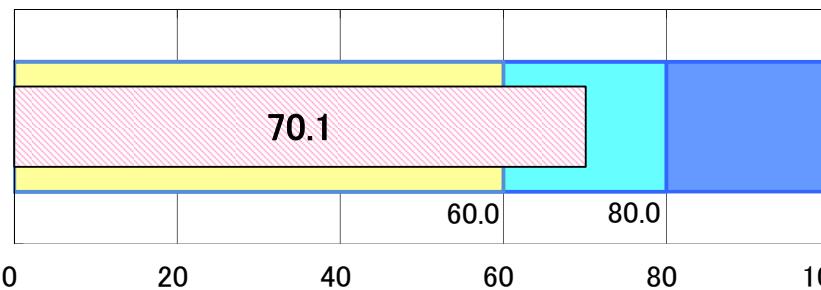
算数

小6算数 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分 達成	期待正答率 おおむね 達成	正答率	無解答率
A1	(1)	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	短答	85	65	97.0	0.0
A1	(2)	被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる	短答	85	65	92.6	0.1
A1	(3)	小数第1位までの減法の計算をすることができる	短答	85	65	82.2	0.2
A1	(4)	商が小数になる除法の計算をすることができる	短答	85	65	92.8	0.2
A1	(5)	減法と乗法の混合した整数の計算をすることができる	短答	85	65	80.5	0.2
A1	(6)	異分母の分数の加法の計算をすることができる	短答	85	65	92.6	0.4
A2	(1)	割合が1より大きい場合、比較量の求め方が(基準量)×(割合)になることを理解している	選択	85	65	70.9	0.2
A2	(2)	割合が1より小さい場合でも、比較量の求め方が(基準量)×(割合)になることを理解している	選択	80	60	51.5	0.2
A3		分数の相等及び大小について理解している	選択	85	65	69.7	0.3
A4	(1)	二つの数量の関係について、単位量当たりの大きさを調べる場合と図とを関連付けることができる	選択	80	60	81.2	0.3
A4	(2)	単位量当たりの大きさの求め方を理解している	短答	80	60	61.2	1.5
A5	(1)	円周の長さを、直径の長さを用いて求めることができる	短答	80	60	84.2	0.6
A5	(2)	体積の単位(1cm^3)と測定について理解している	短答	80	60	83.4	0.8
A6		作図に用いられている図形の約束や性質を理解している	選択	80	60	52.3	0.5
A7		立体图形とその見取図の辺や面のつながりや位置関係について理解している	選択	85	65	66.5	0.5
A8		四則の混合した式の意味について理解している	選択	80	60	79.8	0.7
A9		二つの数量の関係を□、△などの記号を用いて式に表すことができる	選択	80	60	80.6	0.8
B1	(1)	示された場面から計算の結果の見通しをもち、(2位数)×(1位数)の筆算をすることができる	選択	75	55	94.0	0.1
B1	(2)	示された計算のきまりを基に、異なる数値の場合でも工夫して計算する方法を記述できる	記述	70	50	64.9	3.1
B2	(1)	示された場面から基準量と比較量を捉え、倍を求めることができる	短答	75	55	84.3	1.8
B2	(2)	最大値に着目して、棒グラフの棒を枠の中に表すことができない理由を記述できる	記述	70	50	68.9	2.4
B2	(3)	全体と部分の関係を示すために用いるグラフを選択することができる	選択	70	50	60.9	0.7
B3	(1)	示された情報を基に、条件に合う時間を求めることができる	短答	70	50	35.4	2.1
B3	(2)	10人分の量を基に40人分の量を相対的に捉え、その関係を表している図を選択することができる	選択	75	55	52.5	1.2
B3	(3)	示された情報を基に必要な量と残りの量の大小を判断し、その理由を記述できる	記述	70	50	47.4	2.2
B4	(1)	繰り返されるリズムの規則性(周期)を見だし、それを基に小節数を求めることができる	短答	75	55	60.2	1.3
B4	(2)	二人のリズムが重なる部分を、公倍数に着目して記述できる	記述	70	50	68.5	8.5
B5	(1)	示された条件を基に、残った平面に4つの長方形を敷き詰めることができる	短答	70	50	64.2	3.7
B5	(2)	示された情報を解釈し、基準量の1.5倍の長さを表している図を選択することができる	選択	75	55	42.5	3.5
B5	(3)	示された情報を整理し、筋道を立てて考え、小数倍の長さの求め方を記述できる	記述	70	50	32.9	11.0

○中学校第1学年

教科正答率

中学1年
国語

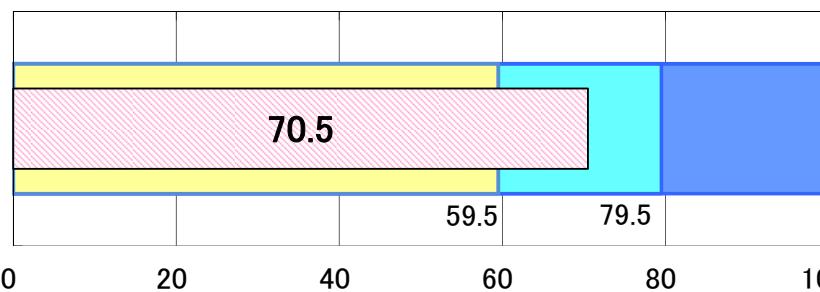
中1国語 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分 達成	期待正答率 おおむね 達成	正答率	無解答率
1	一	目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の内容を工夫する	選択	80	60	78.2	0.1
1	二	目的や意図に応じた適切な話し方で話す	選択	85	65	77.7	0.2
1	三	目的に応じて、情報を収集し関係付ける	選択	80	60	56.8	0.4
1	四	話し手の意図を捉えながら聞く	選択	80	60	39.8	0.4
1	五	目的や意図に応じ、事柄が明確に伝わるように話す	記述	70	50	42.0	3.4
2	一	書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理する	選択	85	65	85.7	0.2
2	二	目的や意図に応じ、自分の考えが伝わるように書く	選択	85	65	81.2	0.2
2	三	文章をよりよい表現に書き直す	選択	80	60	86.0	0.2
2	四	自分の考えを明確に伝えるための資料を用いる	選択	80	60	87.0	0.4
2	五	目的や意図に応じ、事実と感想、意見を区別して書く	記述	65	45	43.5	4.7
3	一	人物の相互関係について捉える	短答	80	60	49.6	2.8
3	二	場面についての描写を捉える(比喩表現の工夫)	記述	80	60	47.8	8.4
3	三	叙述を基に登場人物の心情を捉える	選択	75	55	77.1	1.4
4	一	事実と感想、意見などとの関係を押さえ、文章全体の構成を読み取る	選択	75	55	74.1	1.7
4	二	文章の要旨を捉え、条件に応じて自分の考えをまとめる	記述	70	50	37.7	4.5
5	一1	文脈に即して漢字を正しく読む「率いる」	短答	85	65	95.6	2.4
5	一2	文脈に即して漢字を正しく読む「築く」	短答	80	60	87.3	2.6
5	一3	文脈に即して漢字を正しく読む「栄える」	短答	80	60	81.0	4.5
5	一4	文脈に即して漢字を正しく読む「混雑」	短答	85	65	94.5	1.9
5	一5	文脈に即して漢字を正しく読む「眼鏡」	短答	85	65	89.2	1.8
5	二1	文脈に即して漢字を正しく書く「祝う」	短答	85	65	59.5	11.5
5	二2	文脈に即して漢字を正しく書く「危ない」	短答	80	60	82.4	7.3
5	二3	文脈に即して漢字を正しく書く「難しい」	短答	80	60	76.2	5.9
5	二4	文脈に即して漢字を正しく書く「貿易」	短答	80	60	67.8	10.2
5	二5	文脈に即して漢字を正しく書く「延期」	短答	80	60	54.3	16.9
5	三1	文や文章を書く際に同訓異義語「はかる」のもつ意味を考えながら正しく使う「測る」	選択	80	60	57.8	2.9
5	三2	文や文章を書く際に同訓異義語「はかる」のもつ意味を考えながら正しく使う「計る」	選択	80	60	65.6	3.0
5	四	相手や場面に応じ、適切に敬語を使う	選択	85	65	74.8	3.2
5	五	熟語の構成について理解する	選択	80	60	70.3	3.7
5	六	古典について解説した文章を読み、昔の人のものの見方や感じ方を知る	選択	85	65	82.4	4.0

国語

○中学校第1学年

教科正答率

中学1年
数学

数学

中1数学 設問ごと正答率一覧

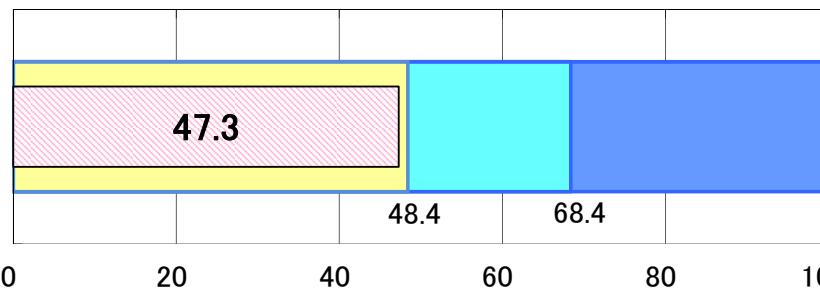
大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分 達成	期待正答率 おおむね 達成	正答率	無解答率
1	(1)	被乗数、乗数が共に真分数の乗法の計算ができる	短答	85	65	94.2	0.5
1	(2)	被乗数が帯分数、乗数が真分数の乗法の計算ができる	短答	85	65	91.2	0.9
1	(3)	被除数、除数が共に真分数の除法の計算ができる	短答	80	60	93.5	0.9
1	(4)	小数及び分数を含んだ乗法、除法の混合計算ができる	短答	80	60	80.0	2.0
2	(1)	場面と数直線を関連付けて、二つの数量の関係を理解している	選択	75	55	63.8	1.1
2	(2)	数量の関係を適切に捉え、基準にする大きさを求める式を考えることができる	短答	75	55	39.2	6.1
3	(1)	逆数について理解している	短答	85	65	46.2	20.4
3	(2)	乗数が分数や小数である乗法において、被乗数と積の大きさの関係について考えることができる	選択	80	60	67.6	0.6
3	(3)	地図上の長さから実際の長さを求めることができる	短答	75	55	29.6	3.6
4	(1)	長さを求める公式を理解している	短答	85	65	95.2	0.9
4	(2)	円の面積を求めることができる	短答	85	65	79.8	1.2
4	(3)	メートル法の単位の仕組みについて理解している	短答	85	65	72.8	1.2
4	(4)	三角柱の体積を求めることができる	短答	80	60	68.8	2.6
5	(1)	点対称の意味について理解している	短答	85	65	82.9	0.9
5	(2)	点対称な图形における対応する辺の位置関係を理解している	短答	80	60	92.5	0.5
6	(1)	縮図の対応する辺の長さを求めることができる	短答	85	65	85.7	0.8
6	(2)	縮図の対応する角の大きさを求めることができる	短答	85	65	93.0	1.2
7		平均点が90点になるように5回目の点数を求め、その求め方を説明することができる	記述	70	50	33.1	9.7
8		与えられた情報を基に、走るコース1周の長さを考えることができる	短答	75	55	29.7	6.2
9	(1)	x や y を用いて、数量の関係を式に表すことができる	短答	75	55	78.1	1.7
9	(2)	当番の決め方について、何通りの場合があるかを求めることができる	短答	80	60	75.2	1.3
9	(3)	等しい比に表すことができる	短答	85	65	94.9	1.4
10	(1)	度数分布表における資料の分布の様子を理解している	短答	80	60	84.1	1.6
10	(2)	度数分布表から読み取ったことを基に、割合を百分率で表すことができる	短答	75	55	53.1	4.5
11		最小公倍数を使って、購入するものの代金を求め、その求め方を説明することができる	記述	70	50	49.3	17.3
12		併せて変わる二つの数量の関係について考えることができる	選択	80	60	52.6	1.5
13	(1)	単位量当たりの大きさを求めることができる	短答	75	55	79.1	3.3
13	(2)	与えられた情報から、代金が一番安くなる買い方を考えることができる	短答	70	50	70.3	4.7

○中学校第2学年



○中学校第2学年

教科正答率

中学2年
数学

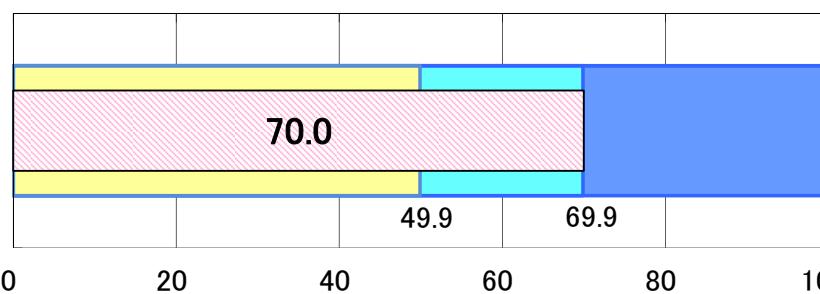
中2数学 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
1	(1)	正の数・負の数の加減の計算をすることができる	短答	75	55	94.2	0.4
1	(2)	指数を含んだ数の計算をすることができる	短答	70	50	75.7	1.0
1	(3)	分配法則を用いた文字式の計算をすることができる	短答	70	50	57.8	5.8
2	(1)	絶対値について理解している	選択	70	50	52.2	1.1
2	(2)	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	短答	75	55	63.4	5.4
2	(3)①	一元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	62.9	6.9
2	(3)②	分数の一元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	38.7	16.3
3		具体的な事象の中の数量の関係を捉え、比例式をつくることができる	短答	65	45	46.6	17.3
4		具体的な事象の中の数量の関係を捉え、その大小関係を読み取り、式に表すことができる	選択	70	50	55.4	1.4
5		具体的な事象の中の数量の関係を捉え、方程式をつくることができる	短答	60	40	21.9	12.4
6		事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	記述	55	35	37.4	32.4
7	(1)	垂線の作図ができる	短答	70	50	63.7	11.3
7	(2)	円の一部としての扇形について、同一円の扇形の面積がその中心角の大きさに比例することを理解している	短答	70	50	20.5	24.7
7	(3)	錐体の体積を求めることができる	短答	70	50	27.1	17.5
8	(1)	平行移動について理解している	選択	70	50	74.1	2.4
8	(2)	平行移動、対称移動及び回転移動について理解し、二つの图形の位置関係を調べることができる	選択	60	40	24.1	2.9
9	(1)	柱体の空間图形が平面图形の運動によって構成されていることを理解している	選択	70	50	68.9	2.2
9	(2)	ねじれの位置にある二つの直線の位置関係について理解している	短答	70	50	21.0	3.5
10		錐体、球などの空間图形を、直線や平面图形の運動によって構成されると捉えることができる	短答	65	45	48.9	8.8
11		基本的な作図の方法を用いて、 30° の角を作図する方法を説明することができる	記述	60	40	37.4	25.7
12	(1)	比例の関係を表すグラフの特徴を理解している	選択	75	55	57.3	4.3
12	(2)	与えられた式を基に、グラフ上にある点の座標を求めることができる	選択	75	55	30.9	5.6
12	(3)	反比例の関係をグラフに表すことができる	短答	70	50	51.8	10.8
12	(4)	比例のグラフ上にある点の座標を求めることができる	短答	70	50	32.2	17.8
12	(5)	関数の意味を理解している	選択	70	50	33.7	7.2
13	(1)	与えられた情報から、 x と y の関係を表に表すことができる	短答	70	50	45.4	13.2
13	(2)	与えられた情報を基に、 x と y の関係が反比例であることを説明することができる	記述	55	35	25.5	22.3
14	(1)	度数分布表について理解している	短答	75	55	60.5	8.5
14	(2)	中央値について理解している	選択	70	50	61.6	7.9
15		大きさの異なる二つ以上の資料の傾向を比較する方法を考えることができる	選択	65	45	41.0	9.1
16		有効数字の表し方について理解している	選択	70	50	35.0	8.8

数学

○中学校第3学年

教科正答率

中学3年
国語

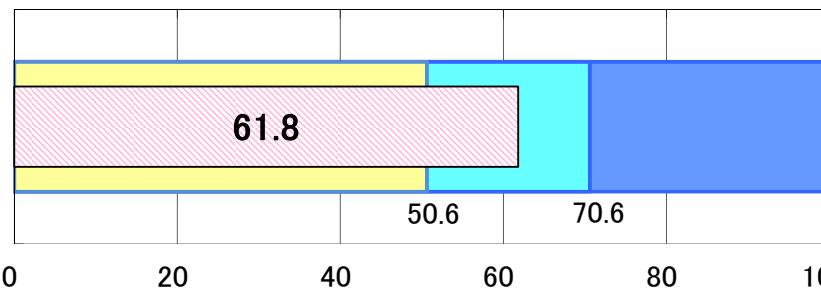
国語

中3国語 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
A1	一	目的に応じて、資料を効果的に活用して話す	選択	75	55	78.6	0.1
A1	二	必要に応じて質問し、足りない情報を聞き出す	選択	70	50	78.2	0.1
A2	一	心情が相手に効果的に伝わるように、描写を工夫して書き加える	選択	70	50	89.8	0.2
A2	二	語句や文の使い方に注意して、伝えたい心情にふさわしい言葉に書き換える	短答	65	45	51.6	11.0
A3	一	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	選択	70	50	90.5	0.2
A3	二	文脈の中における語句の意味を理解する	選択	75	55	75.8	0.2
A3	三	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する	選択	70	50	76.4	0.3
A4	一	集めた材料を分類するなどして整理する	選択	75	55	93.1	0.4
A4	二	叙述の仕方などを確かめて、適切に書き換える	短答	70	50	80.4	3.8
A5	一	抽象的な概念を表す語句が示すものについて理解する	選択	75	55	75.5	0.5
A5	二	文章全体と部分との関係を考え、内容を理解する	選択	70	50	84.0	0.4
A6	一	目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する	短答	65	45	38.9	7.7
A6	二	話合いの方向を捉えて司会の役割を果たす	選択	70	50	73.9	0.9
A7	一	多様な方法で材料を集めながら考えをまとめる	選択	75	55	83.9	0.6
A7	二	書いた文章について意見を交流し、文章を書き直す	選択	70	50	70.5	1.0
A8	一1	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	75	55	52.7	13.1
A8	一2	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	75	55	61.6	2.7
A8	一3	文脈に即して漢字を正しく書く	短答	70	50	72.9	10.9
A8	二1	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	70	50	80.1	6.8
A8	二2	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	75	55	91.1	3.1
A8	二3	文脈に即して漢字を正しく読む	短答	70	50	95.4	0.9
A8	三ア	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	59.3	0.9
A8	三イ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	96.0	0.6
A8	三ウ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	83.7	0.7
A8	三エ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	89.5	0.6
A8	三オ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	93.7	0.6
A8	三カ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	70	50	83.4	0.8
A8	三キ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	選択	75	55	91.8	0.9
A8	四	辞書を活用して、語句の意味を適切に書く	短答	70	50	37.4	13.1
A8	五1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	短答	75	55	78.8	6.9
A8	五2	古典と昔話とを対応させて内容を捉える	短答	70	50	70.0	9.3
A8	六	文字の大きさ、配列などに注意して書く	選択	75	55	79.9	1.2
B1	一	表現の技法について理解する	選択	75	55	65.4	0.2
B1	二	文章に表されているものの見方について、自分の考えをもつ	選択	70	50	55.6	0.3
B1	三	文章の構成や表現の仕方などについて、根拠を明確にして自分の考えを書く	記述	55	35	27.5	9.3
B2	一	複数の資料を比較して読み、要旨を捉える	選択	65	45	31.7	0.7
B2	二	複数の資料から必要な情報を読み取る	選択	65	45	56.4	0.7
B2	三	資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書く	記述	55	35	33.0	16.2
B3	一	本や文章から、目的に応じて必要な情報を読み取る	選択	70	50	49.3	0.9
B3	二	落語に登場する人物の言動の意味を考え、その姿を想像する	選択	65	45	64.4	0.9
B3	三	落語に表されているものの見方や考え方について、根拠を明確にして自分の考えを書く	記述	60	40	27.3	20.6

○中学校第3学年

教科正答率

中学3年
数学

中3数学 設問ごと正答率一覧

大問	小問	出題のねらい	問題形式	期待正答率 十分達成	期待正答率 おおむね達成	正答率	無解答率
数学	A1 (1)	分数の除法の計算ができる	短答	75	55	83.8	3.4
	A1 (2)	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	短答	70	50	68.5	1.5
	A1 (3)	絶対値の意味を理解している	短答	75	55	78.6	7.2
	A1 (4)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	短答	75	55	90.7	2.4
	A2 (1)	数量の大小関係を不等式に表すことができる	短答	75	55	35.6	11.4
	A2 (2)	単項式どうしの除法の計算ができる	短答	75	55	90.1	2.2
	A2 (3)	指数を含む文字式に数を代入して式の値を求めることができる	短答	75	55	77.3	7.3
	A2 (4)	数量を文字式で表すことができる	選択	70	50	89.5	0.4
	A3 (1)	等式の性質と移項の関係を理解している	選択	75	55	88.1	0.7
	A3 (2)	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	54.4	14.5
	A3 (3)	着目する必要がある数量を見いだし、その数量に着目し、連立二元一次方程式をつくることができる	短答	70	50	76.3	2.1
	A3 (4)	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	短答	70	50	62.8	11.1
	A4 (1)	対称軸が与えられたときに、線対称な图形を完成することができます	短答	75	55	91.7	2.9
	A4 (2)	線分の垂直二等分線の作図の方法について理解している	選択	70	50	52.4	0.8
	A4 (3)	图形の回転移動について、移動前と移動後の2つの图形の辺や角の対応を読み取ることができる	選択	75	55	37.3	0.6
	A5 (1)	空間における直線と平面の平行について理解している	短答	75	55	75.8	4.8
	A5 (2)	平面图形をその面と垂直な方向に平行に移動させたときの、空間图形の構成について理解している	選択	75	55	82.4	0.5
	A5 (3)	円錐の展開図において、おうぎ形の半径が円錐の母線に対応していることを読み取ることができる	短答	75	55	63.3	8.2
	A5 (4)	底面が合同で高さが等しい円柱と円錐の体積の関係について理解している	選択	75	55	34.0	0.8
	A6 (1)	記号で表された图形の構成要素間の関係を読み取ることができます	選択	75	55	57.5	0.6
	A6 (2)	三角形の外角とそれと隣り合わない2つの内角の和の関係を理解している	選択	70	50	71.0	1.0
	A6 (3)	n 角形の内角の和を求める式 $180^\circ \times (n-2)$ における $(n-2)$ の意味を理解している	選択	70	50	44.4	1.1
	A7	証明を読み、根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	選択	75	55	67.5	1.1
	A8	証明のための構想や方針の必要性と意味を理解している	短答	75	55	65.8	8.7
	A9	関数の意味を理解している	短答	75	55	36.9	19.4
	A10 (1)	比例の関係を式に表すことができます	短答	75	55	52.2	14.2
	A10 (2)	反比例の意味を理解している	選択	75	55	72.6	1.4
	A10 (3)	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断することができます	選択	70	50	55.2	1.9
	A10 (4)	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している	選択	70	50	43.1	2.1
	A11 (1)	一次関数の変化の割合の意味を理解している	選択	75	55	43.6	2.1
	A11 (2)	一次関数 $y = ax + b$ について、 a と b の値とグラフの特徴を関連付けて理解している	選択	75	55	73.7	1.8
	A12	連立二元一次方程式の解が、2直線の交点の座標として求められることを理解している	選択	75	55	62.5	2.9
	A13 (1)	度数分布表から相対度数を求めるすることができます	短答	70	50	34.9	18.4
	A13 (2)	ヒストグラムにおいて、中央値の意味を理解している	選択	70	50	47.8	2.3
	A14 (1)	確率の意味を理解している	選択	75	55	72.1	2.6
	A14 (2)	樹形図などをを利用して、確率を求めるすることができます	短答	75	55	61.6	12.1

B1	(1)	与えられた図から情報を適切に選択し、空間における图形の位置関係を的確に捉えることができる	選択	70	50	73.6	0.3
B1	(2)	日常的な事象を表した図を観察し、空間における位置に関する情報を適切に読み取ることができる	選択	70	50	90.9	0.3
B1	(3)	事象を理想化・単純化し、その結果を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明することができる	記述	60	40	45.3	18.0
B2	(1)	与えられた説明の道筋を読み取り、式を適切に変形することで、その説明を完成することができます	短答	65	45	59.1	11.4
B2	(2)	事柄が成り立たない理由を説明する場面で、反例をあげることで、その説明を完成することができます	短答	65	45	59.3	10.7
B2	(3)	予想された事柄が成り立たないことを判断し、その事柄が成り立たない理由を説明することができます	記述	60	40	49.3	11.0
B3	(1)	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができます	短答	70	50	85.0	6.8
B3	(2)	事象を理想化・単純化して問題解決した結果を解釈し、数量の関係を数学的に説明することができます	記述	65	45	56.5	32.2
B4	(1)	图形の性質を構想を立てて証明することができます	記述	60	40	44.6	28.3
B4	(2)	付加された条件の下で、証明を振り返って考え、事柄を用いることができます	短答	60	40	17.4	27.5
B5	(1)	ある場合の得点を樹形図を利用して求めることで、与えられた情報を分類整理することができます	短答	70	50	78.1	5.6
B5	(2)	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することができます	記述	60	40	33.9	11.1
B6	(1)	与えられたグラフを、事象に即して解釈することができます	短答	65	45	56.4	10.9
B6	(2)	グラフの特徴を事象に即して解釈し、結果を改善することができます	選択	60	40	76.0	3.2
B6	(3)	グラフの特徴を事象に即して解釈し、結果を改善して問題を解決する方法を説明することができます	記述	60	40	30.6	24.3

(2) 評価の観点別正答率

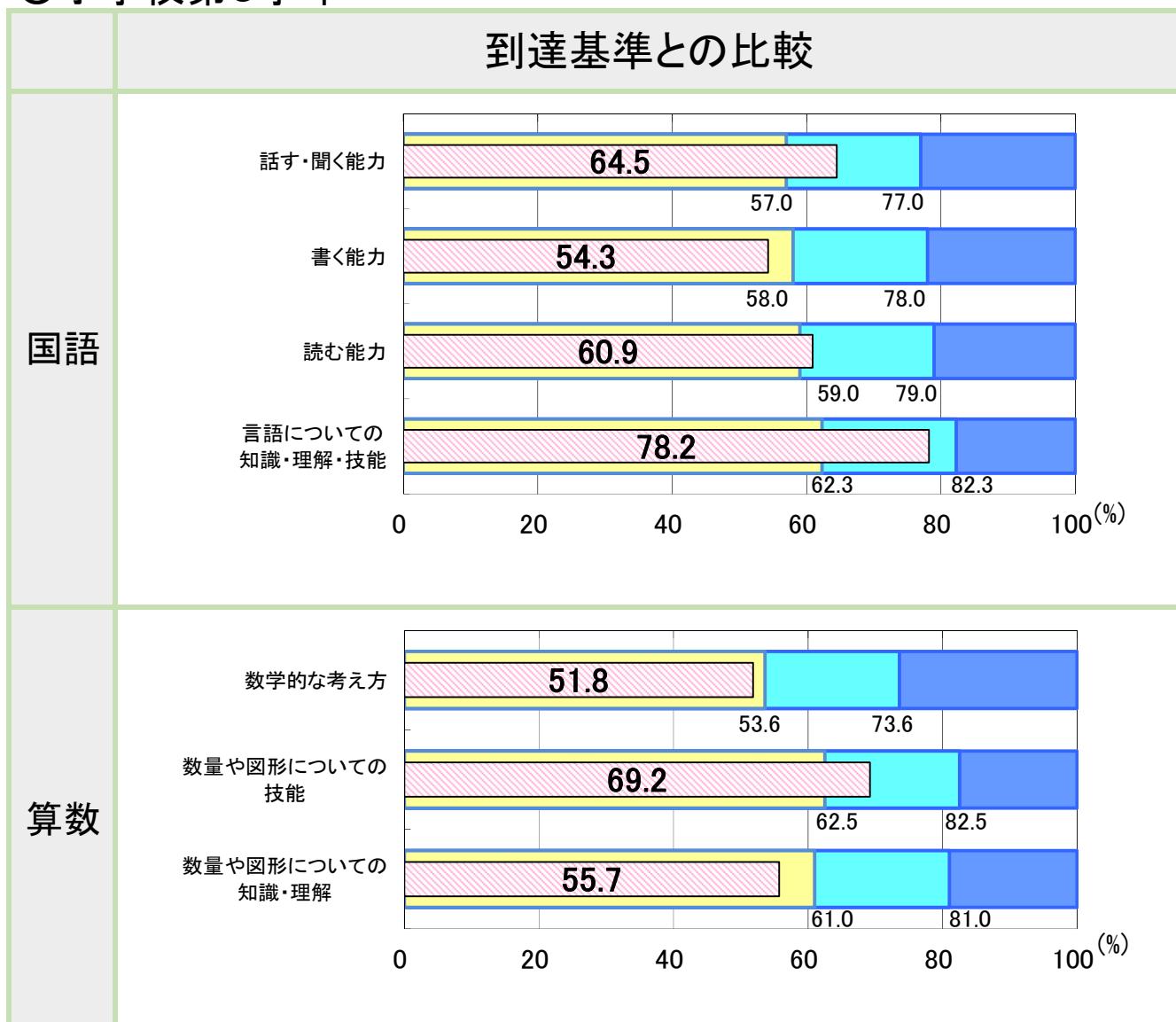
評価の観点別達成状況

評価の観点別に見た到達基準との比較

各学年ごとに評価の観点別の平均正答率について到達基準との比較を示す。

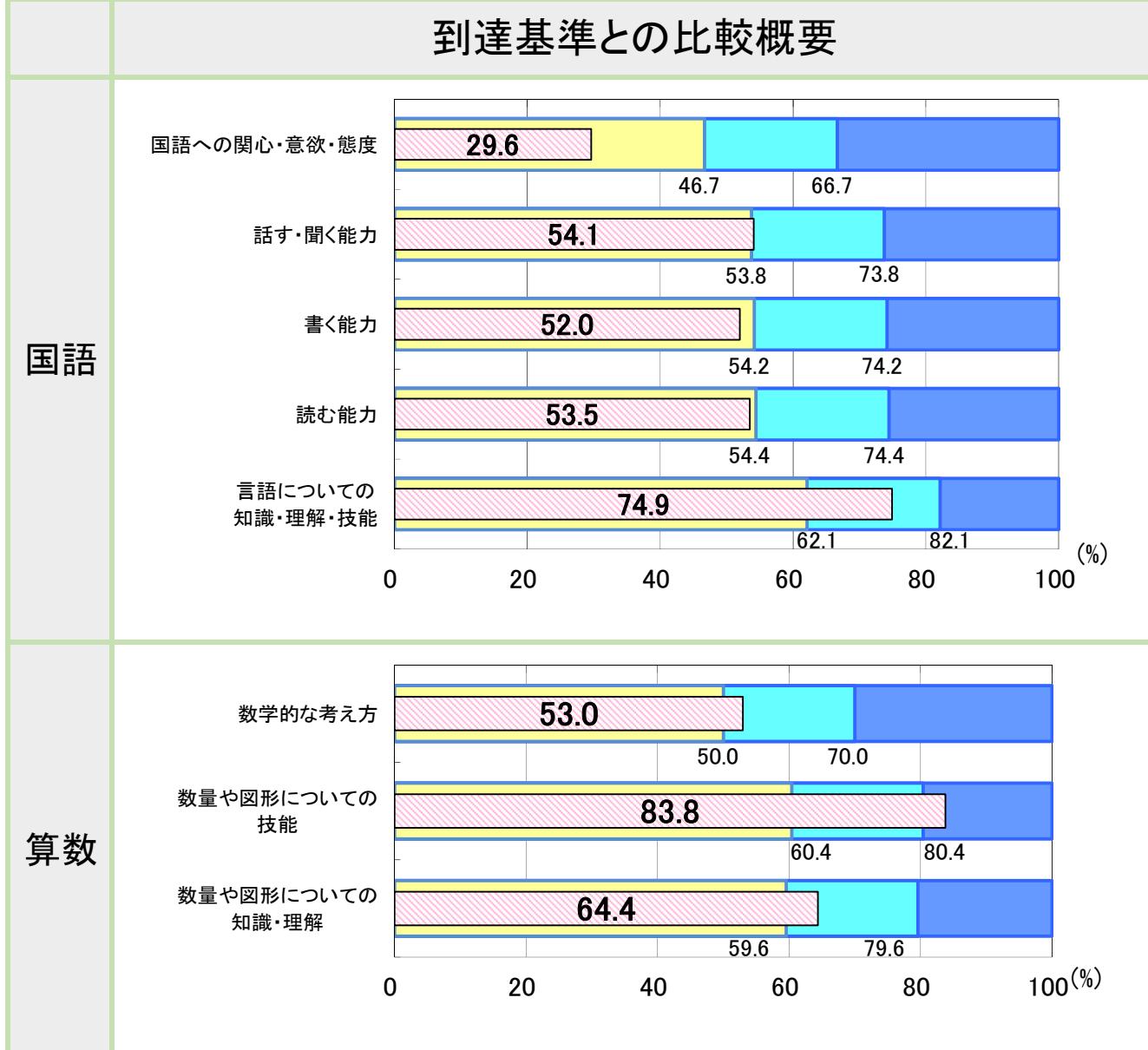
(凡例) ■ :要努力(おおむね達成の基準を下回る) □ :おおむね達成 ▨ :十分達成

○小学校第5学年



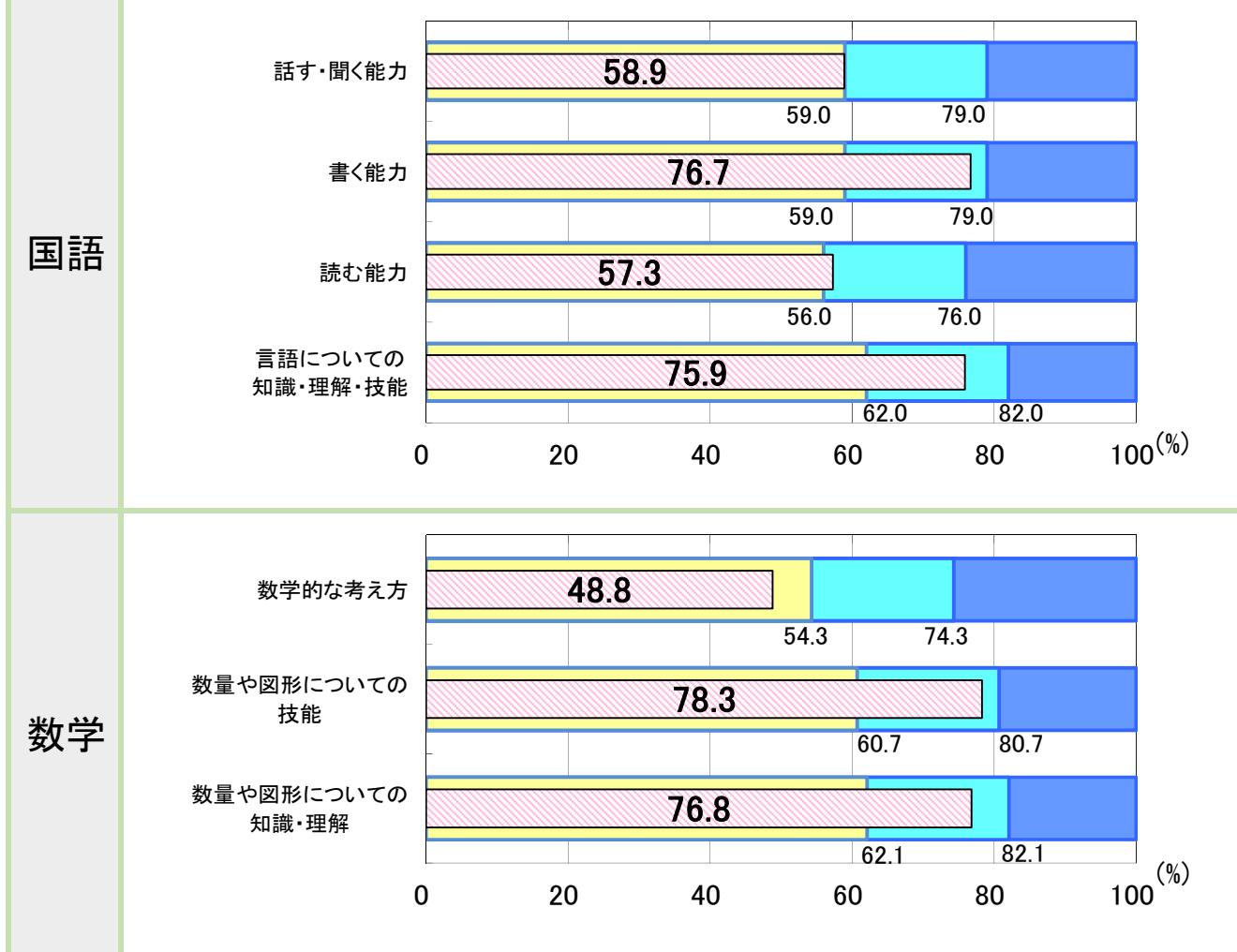
○小学校第6学年

到達基準との比較概要



○中学校第1学年

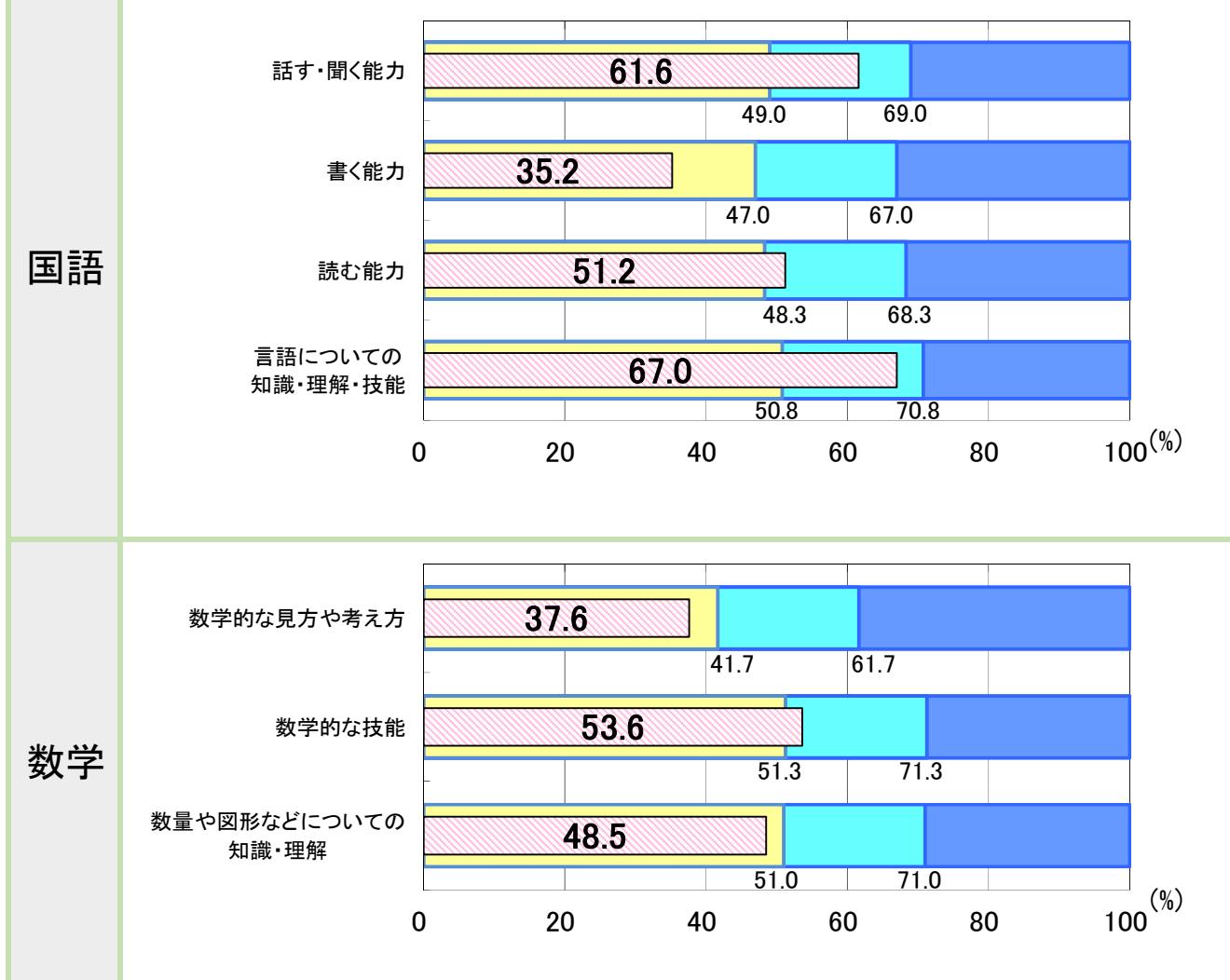
到達基準との比較概要



※ 中学校1年生の調査については、小学校6年生の学習内容としているため、小学校の評価の観点としている。

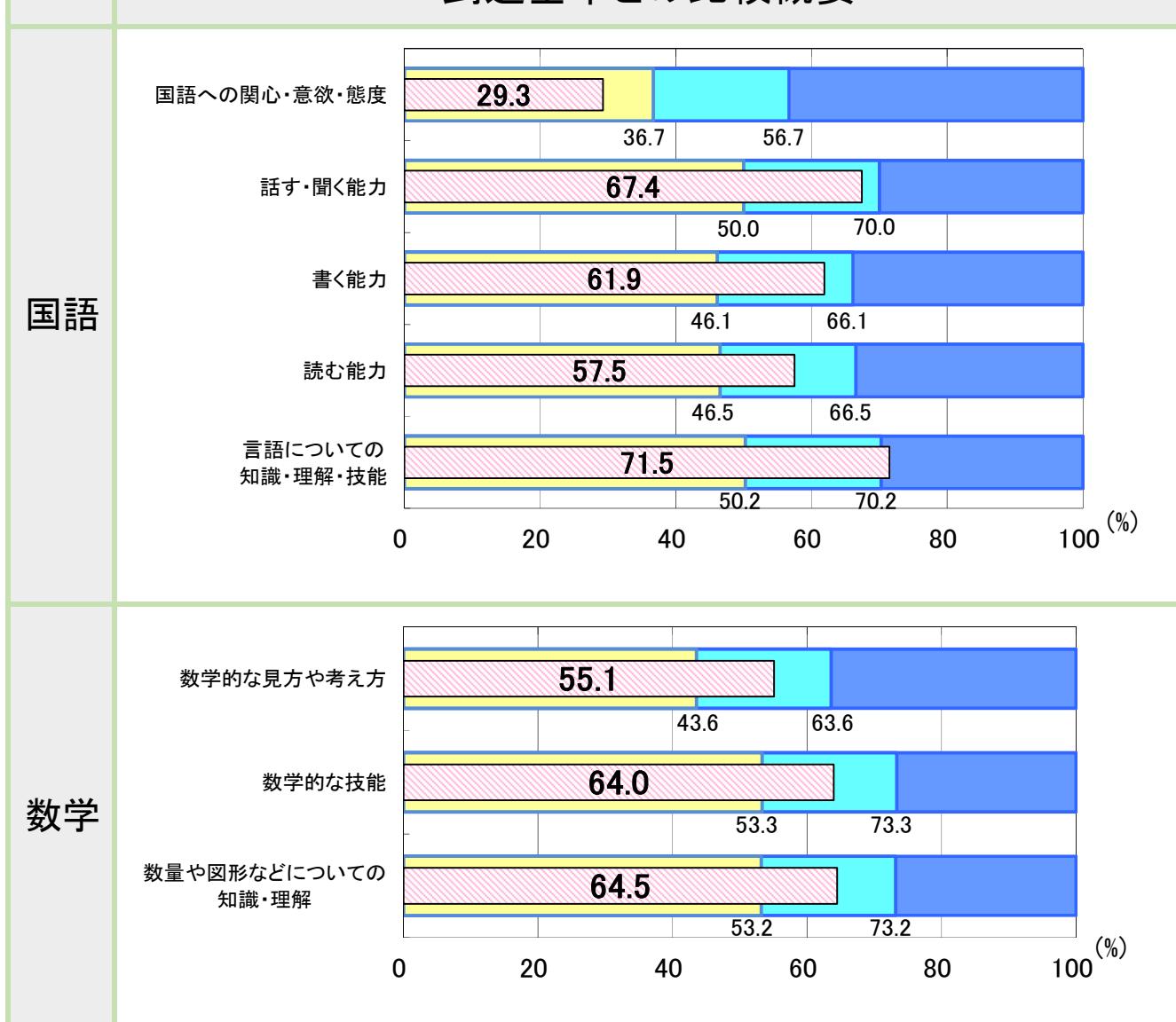
○中学校第2学年

到達基準との比較概要



○中学校第3学年

到達基準との比較概要



(3) 内容・領域別正答率

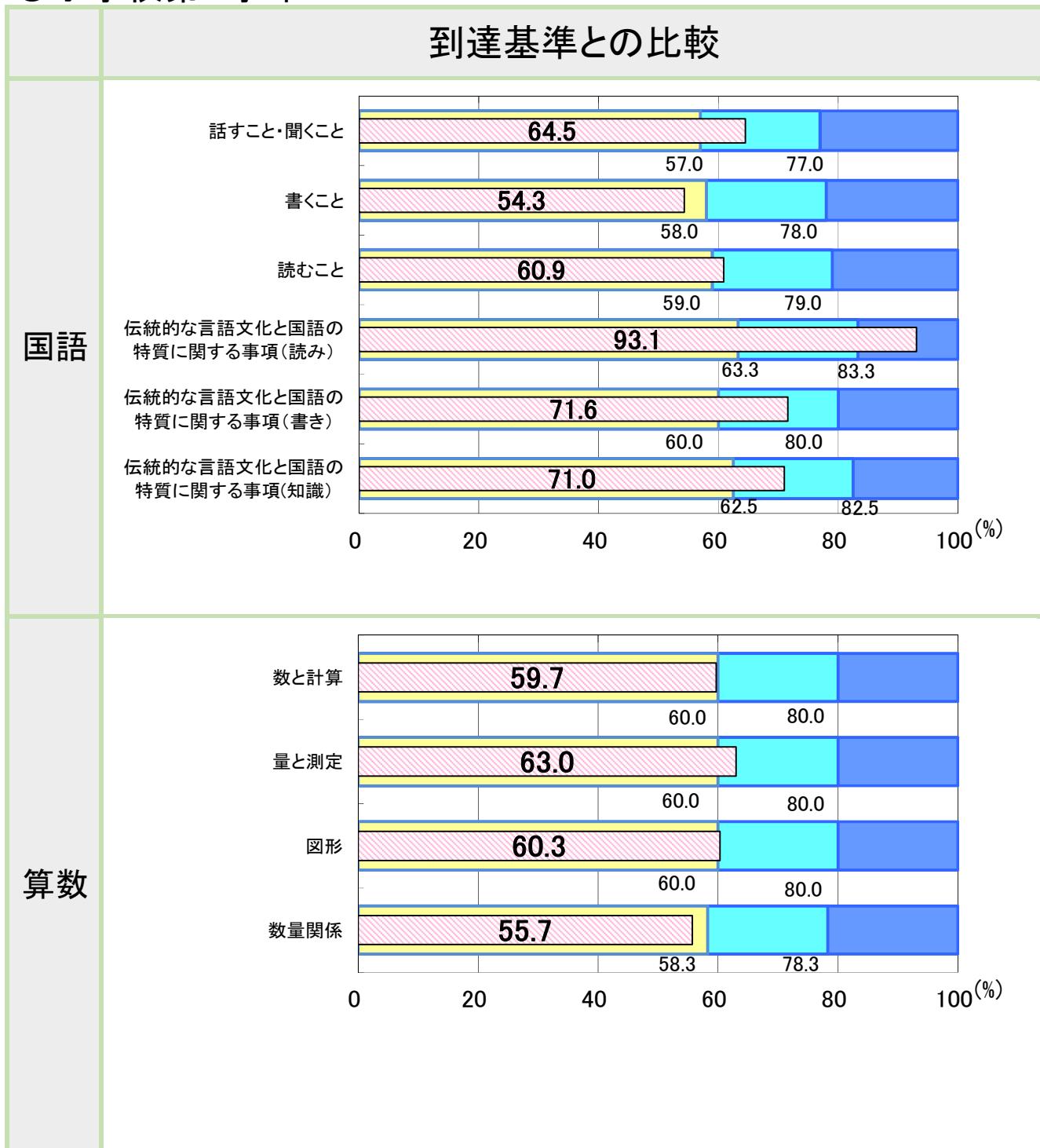
内容・領域別達成状況

内容・領域別に見た到達基準との比較

各学年ごとに内容・領域別の平均正答率について到達基準との比較を示す。

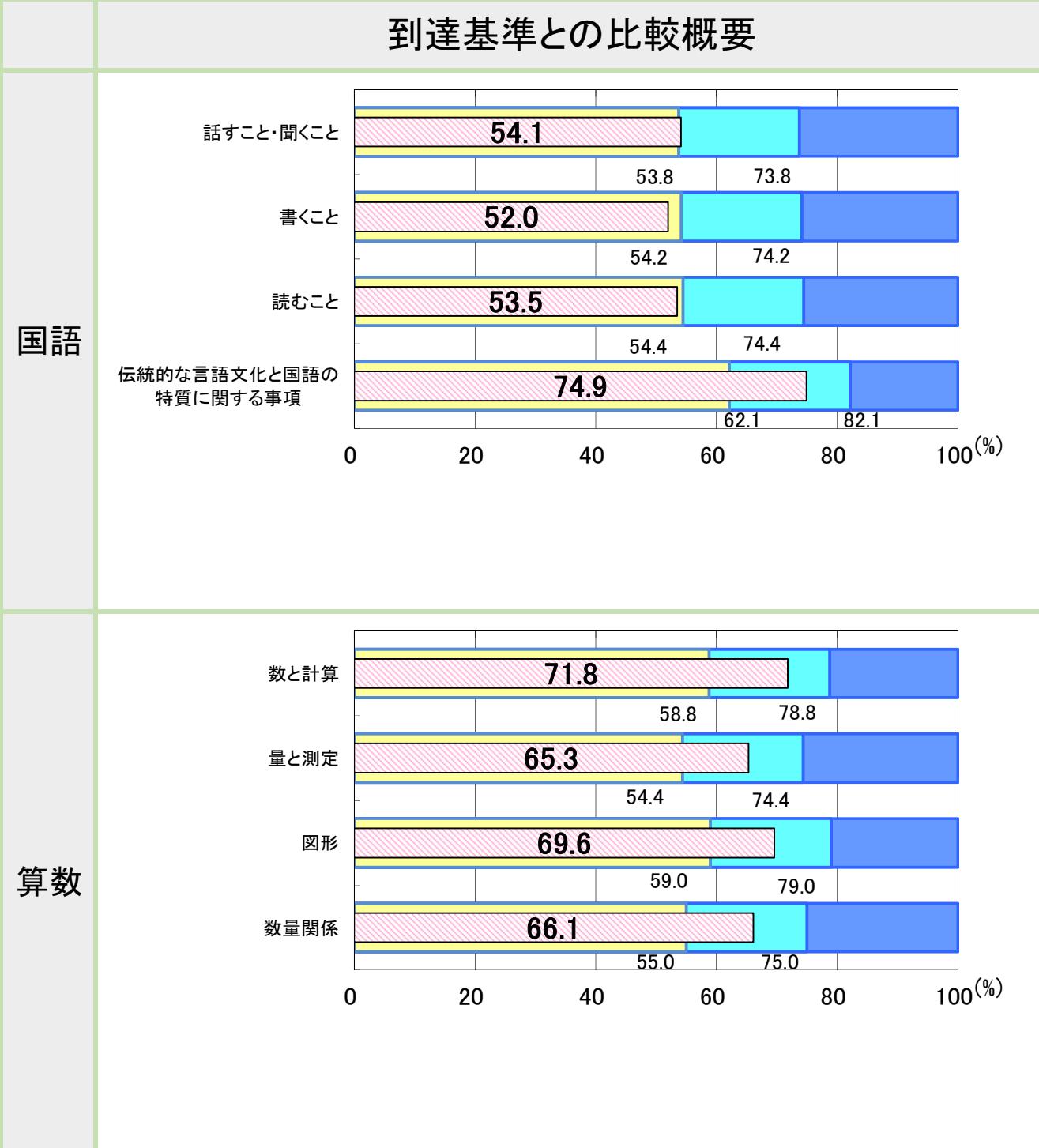
(凡例) ■ : 要努力(おおむね達成の基準を下回る) □ : おおむね達成 ▨ : 十分達成

○小学校第5学年



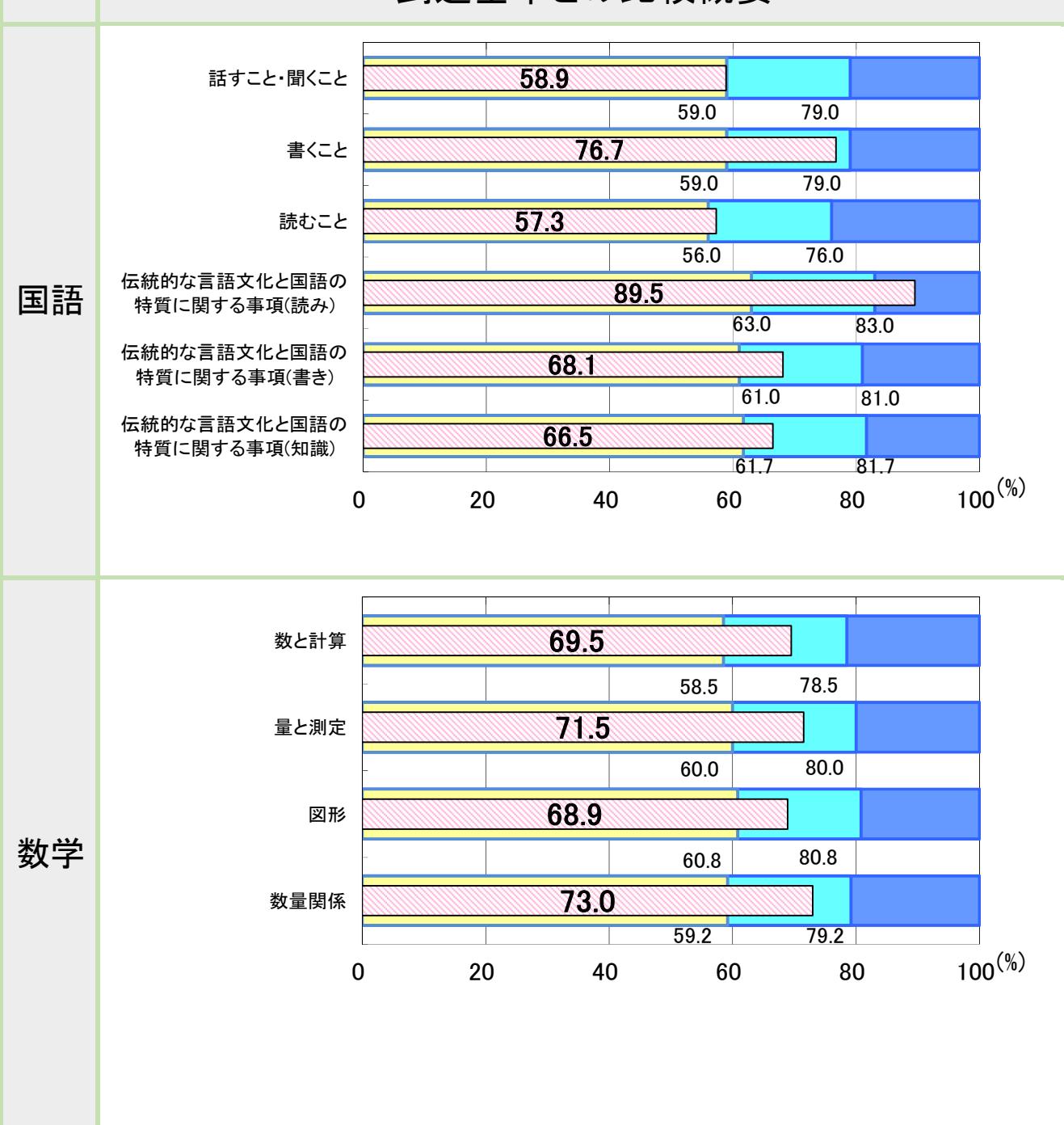
○小学校第6学年

到達基準との比較概要



○中学校第1学年

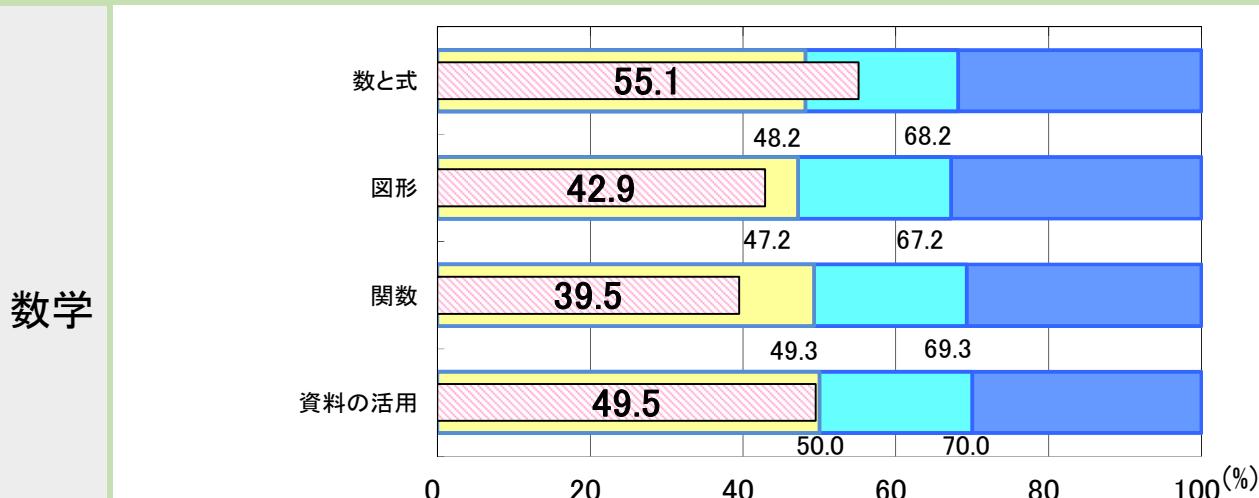
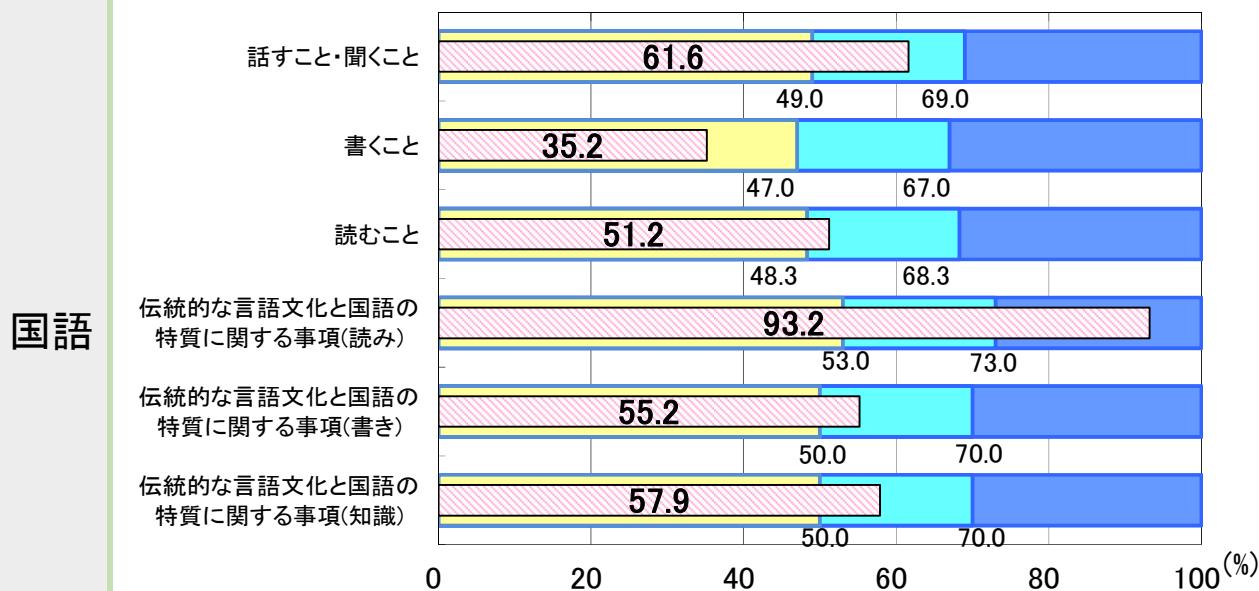
到達基準との比較概要



※ 中学校1年生の調査については、小学校6年生の学習内容としているため、小学校の内容領域別としている。

○中学校第2学年

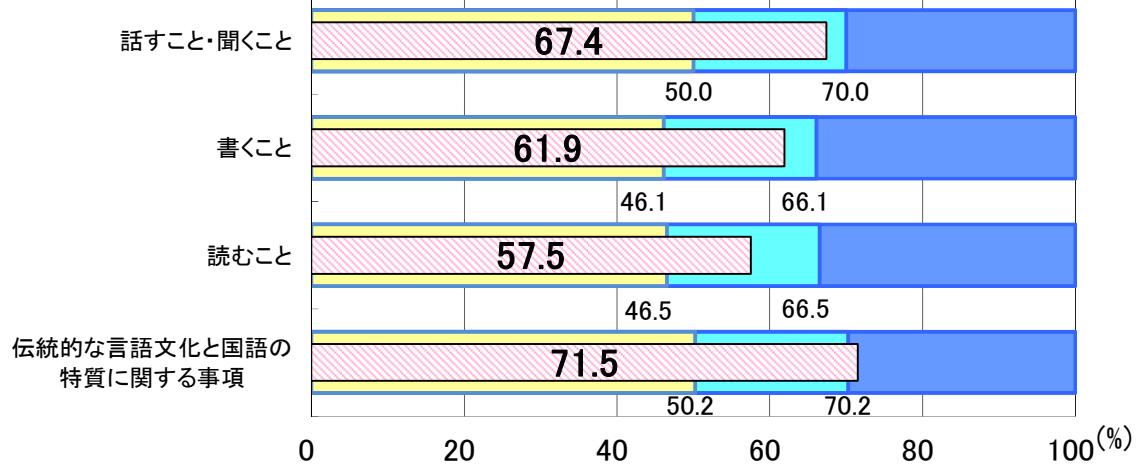
到達基準との比較概要



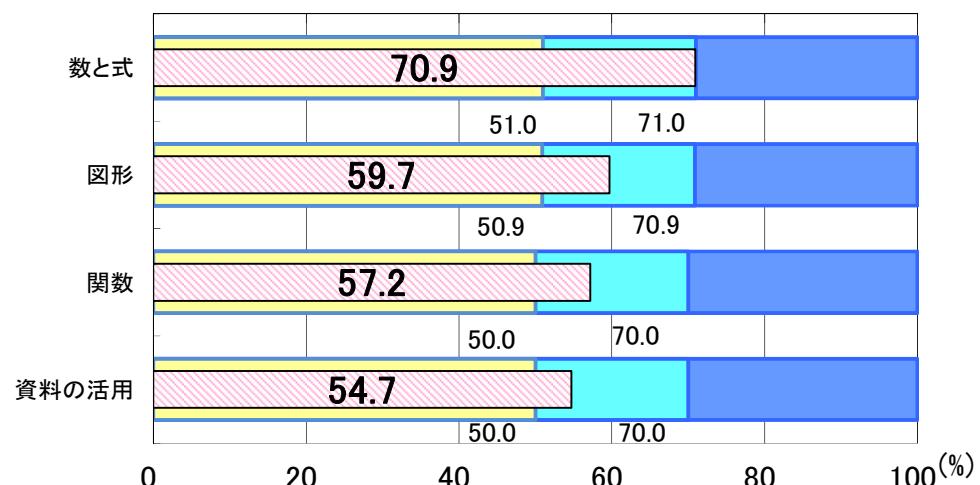
○中学校第3学年

到達基準との比較概要

国語



数学



(4) 設問ごと正答率

設問ごと達成状況

設問ごとに見た期待正答率との比較

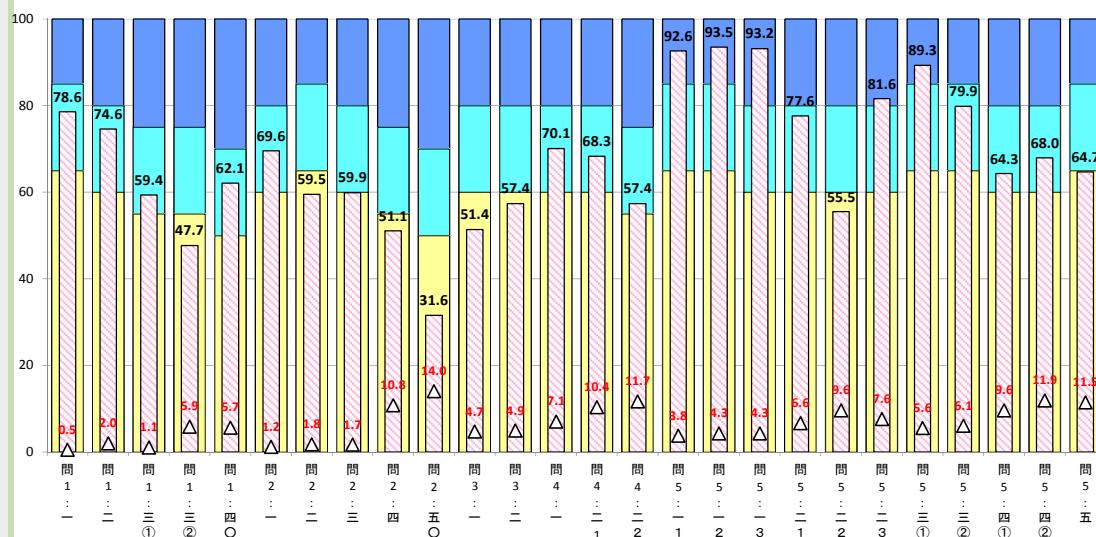
○小学校第5学年

到達基準との比較概要

平成26年度小5国語 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 □要努力 □正答率 △無解答率

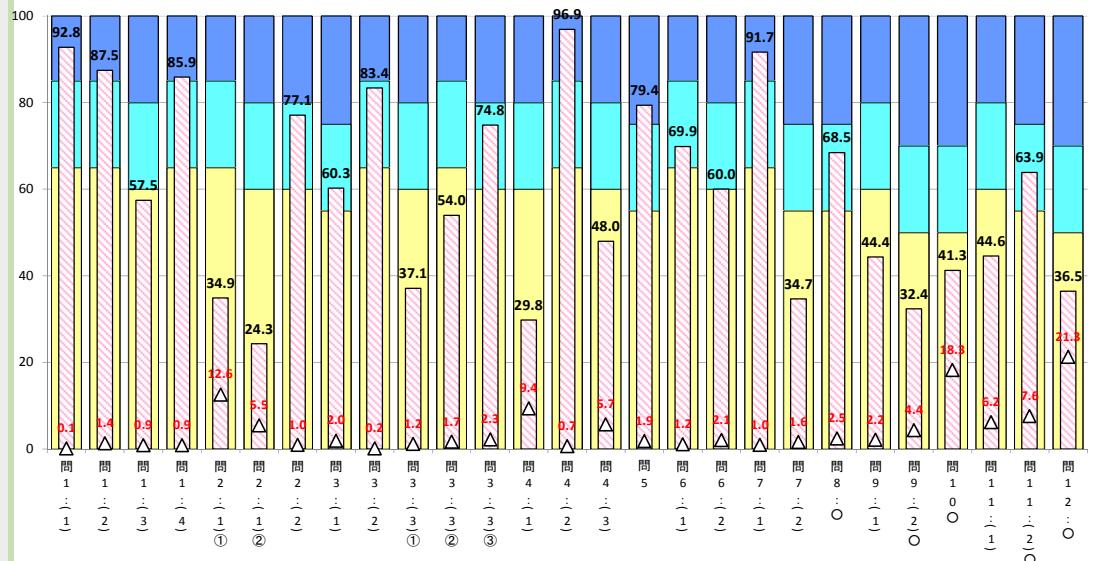
国語



平成26年度小5算数 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 □要努力 □正答率 △無解答率

算数



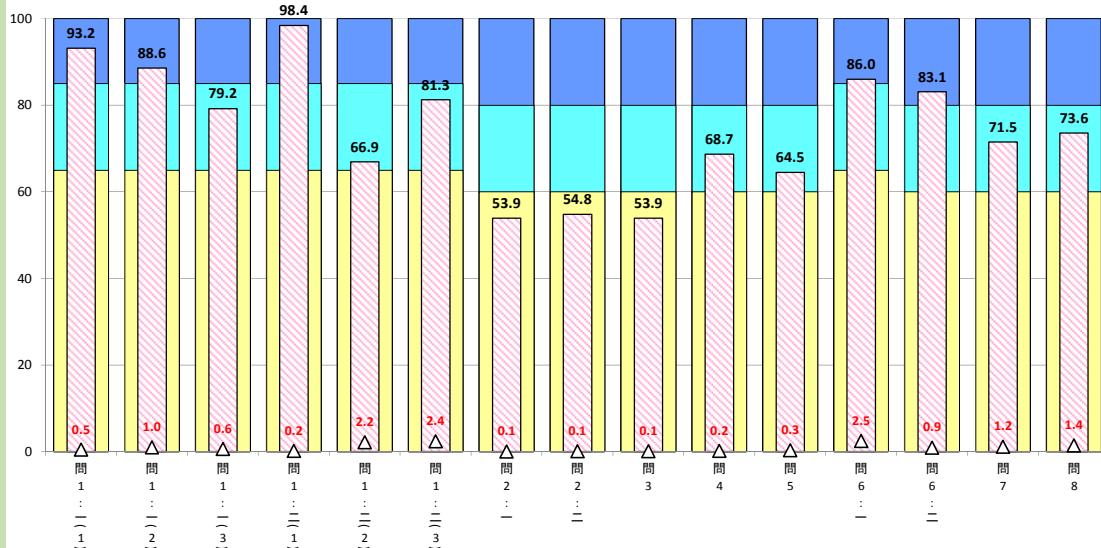
○小学校第6学年

到達基準との比較概要

平成26年度小6国語A 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率

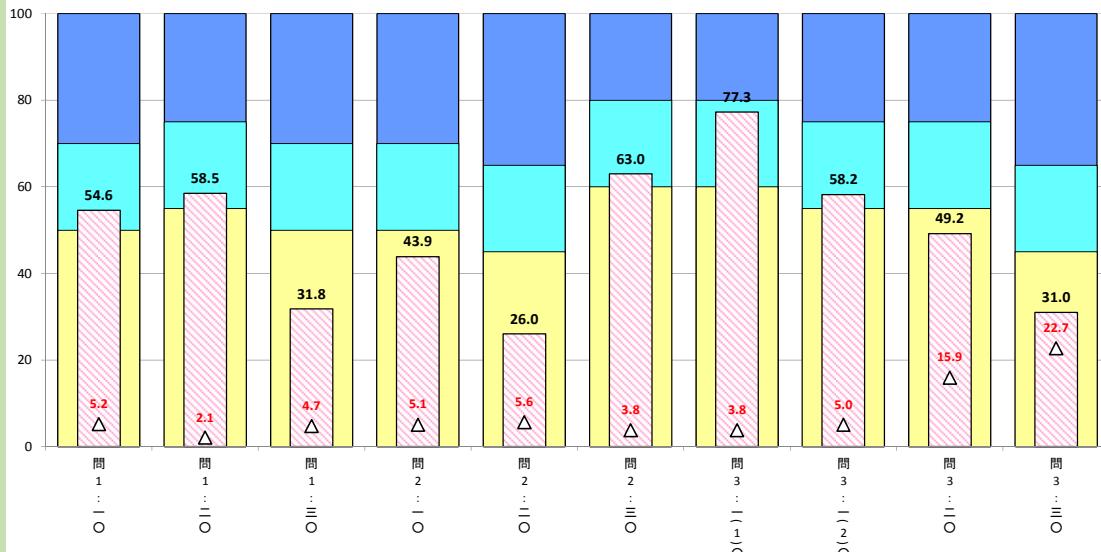
国語A

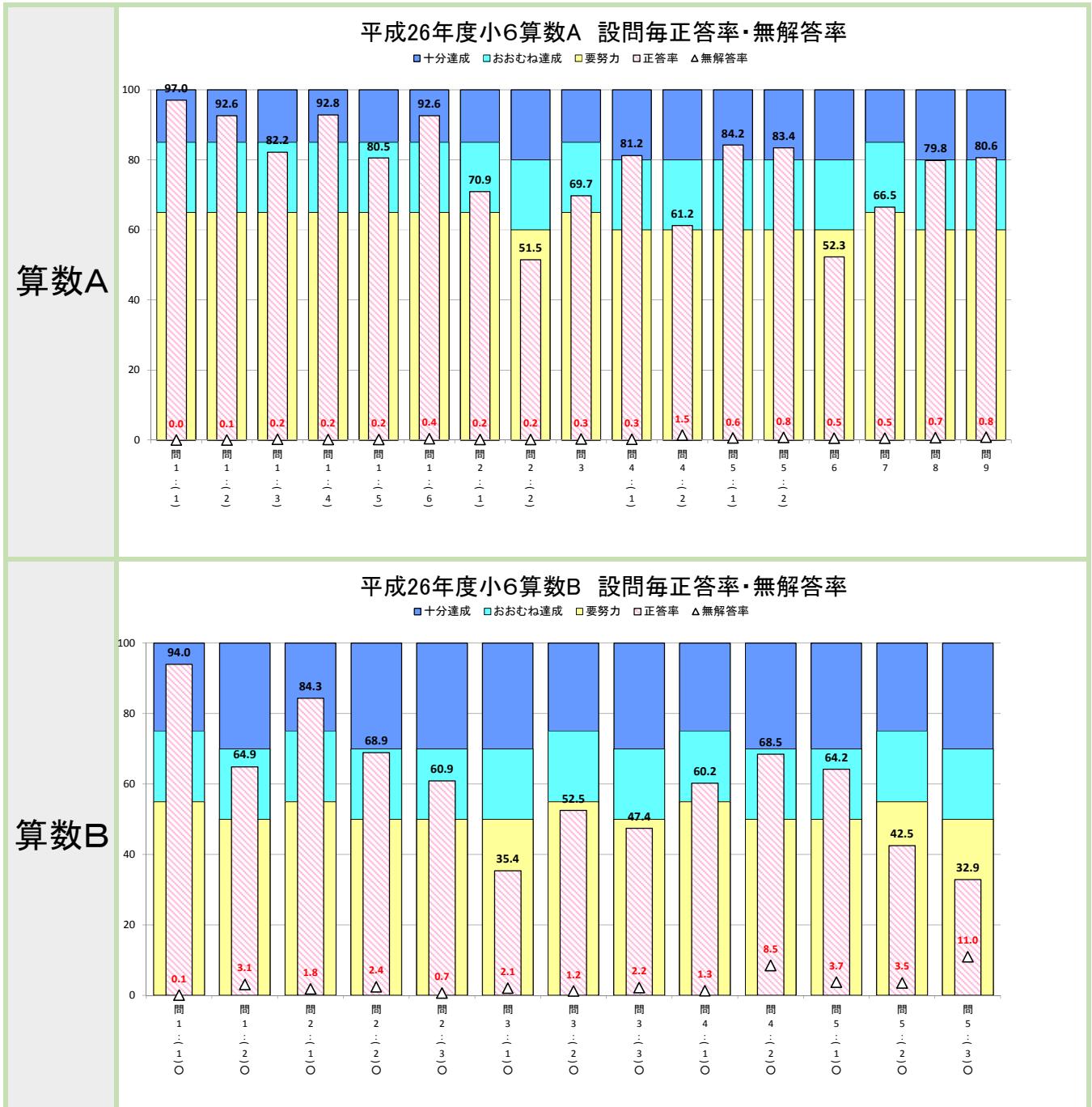


国語B

平成26年度小6国語B 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率





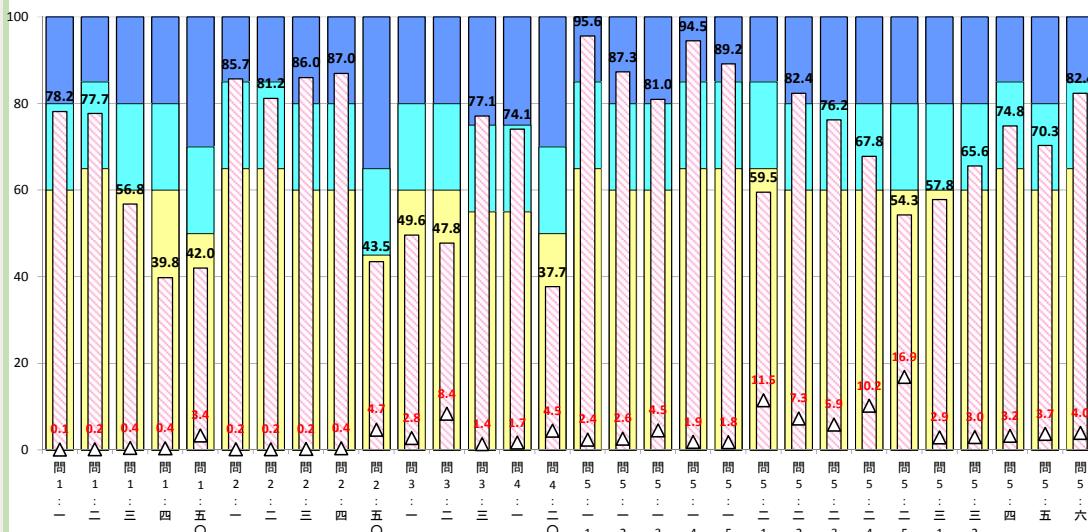
○中学校第1学年

到達基準との比較概要

平成26年度中1国語 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率

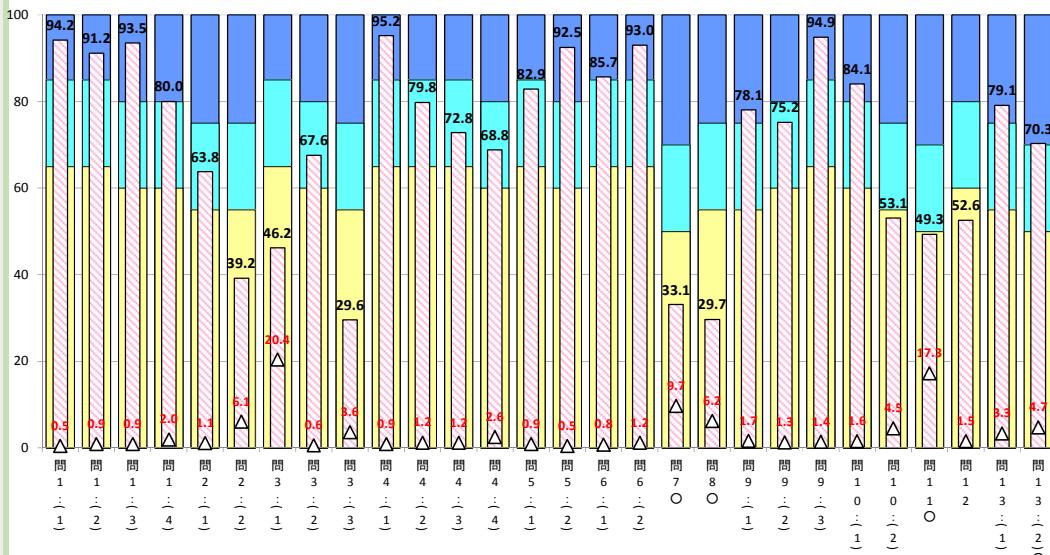
国語



平成26年度中1数学 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率

数学



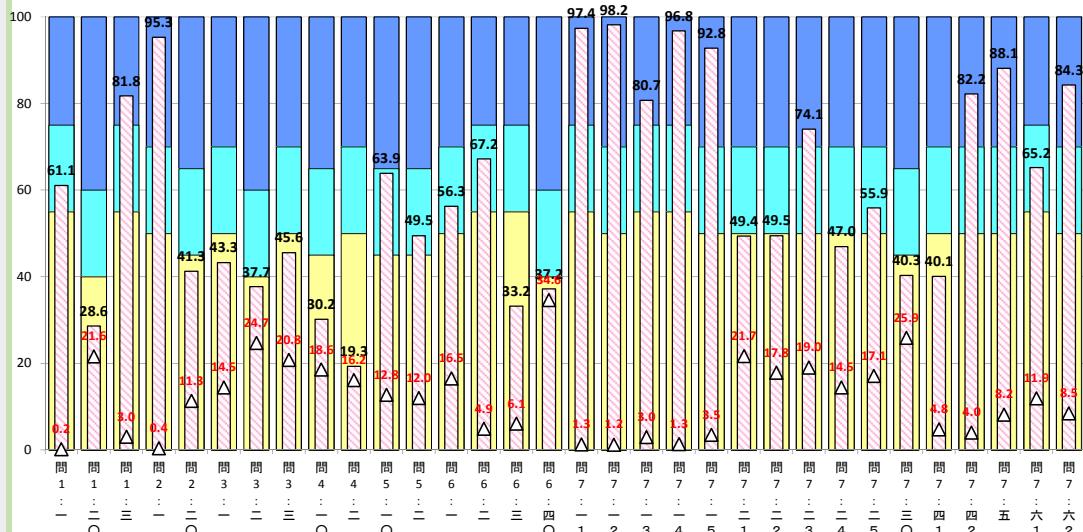
○中学校第2学年

到達基準との比較概要

平成26年度中2国語 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 □要努力 □正答率 △無解答率

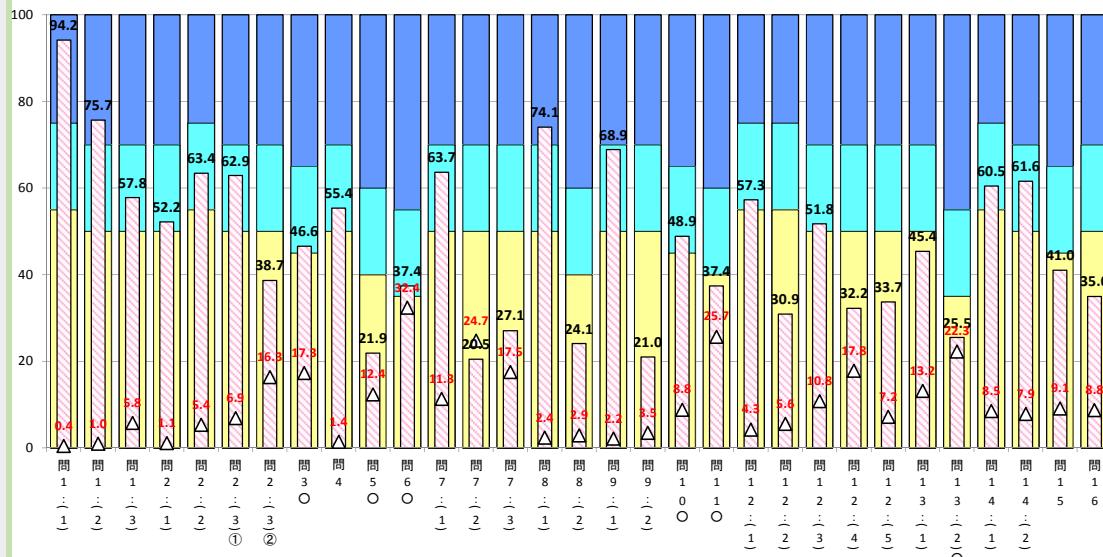
国語



平成26年度中2数学 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 □要努力 □正答率 △無解答率

数学



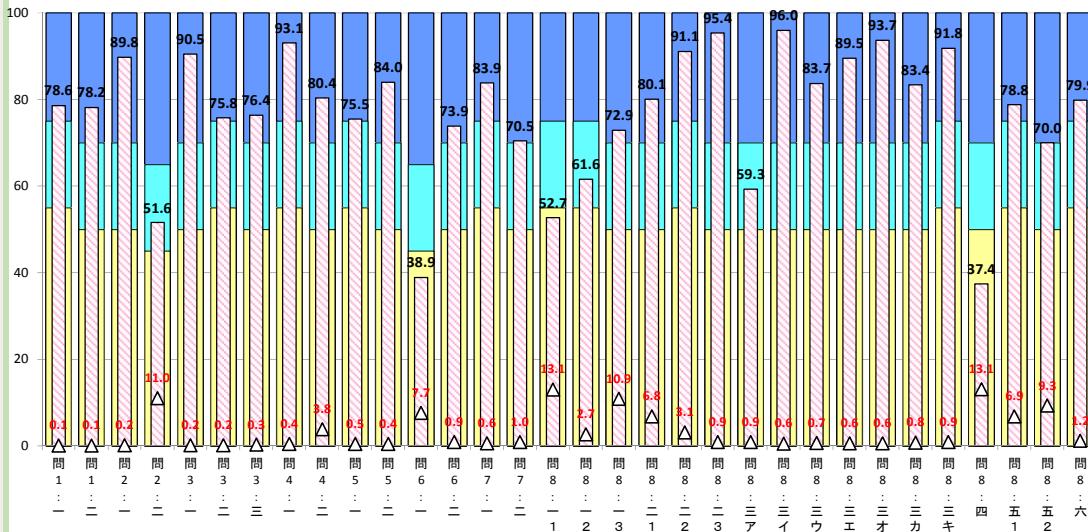
○中学校第3学年

到達基準との比較概要

平成26年度中3国語A 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率

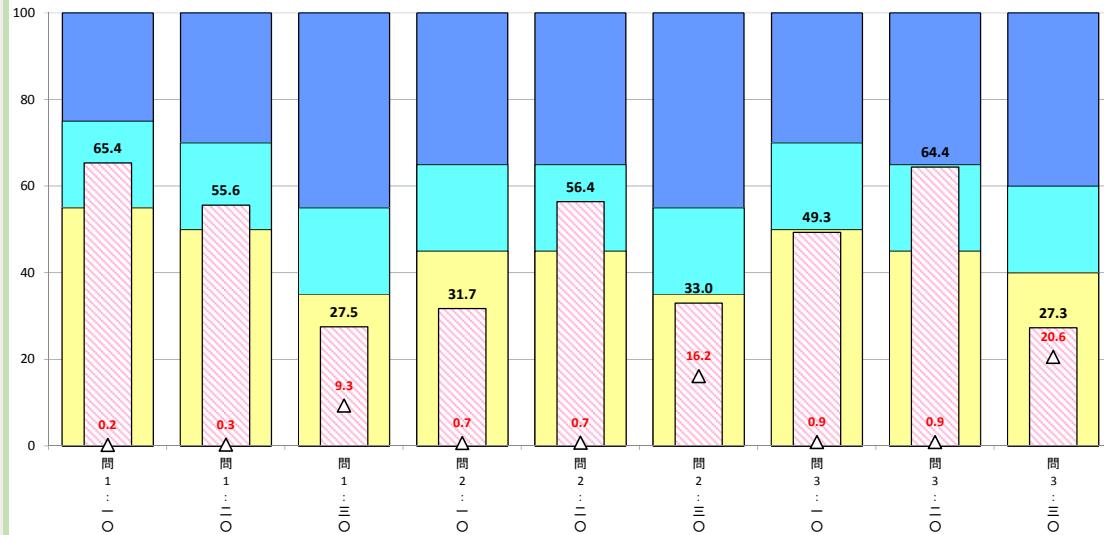
国語A

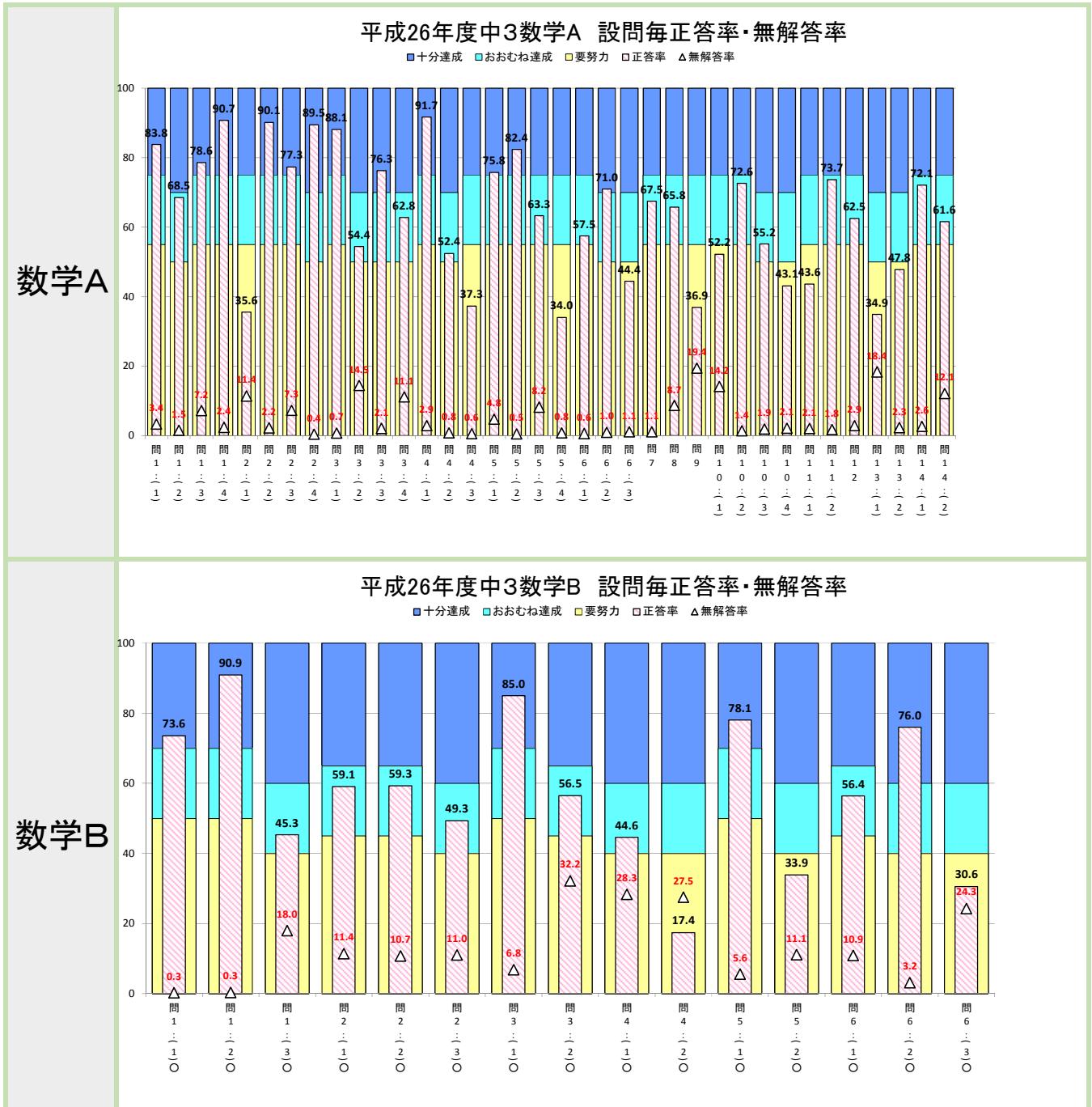


国語B

平成26年度中3国語B 設問毎正答率・無解答率

■十分達成 ■おおむね達成 ■要努力 □正答率 △無解答率





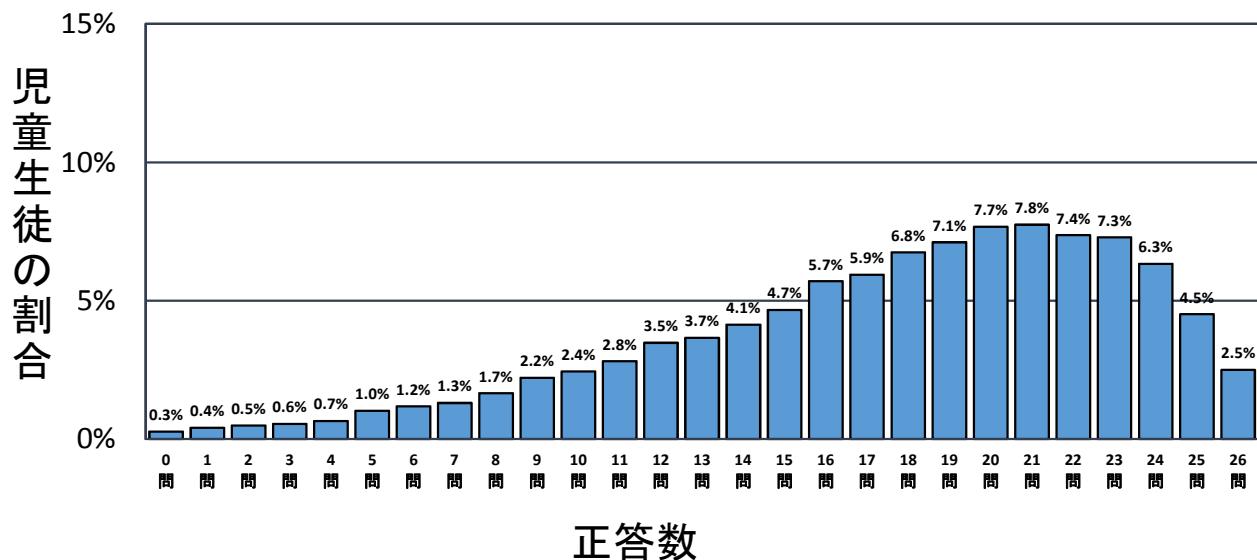
(5) 正答数度数分布

正答数度数分布

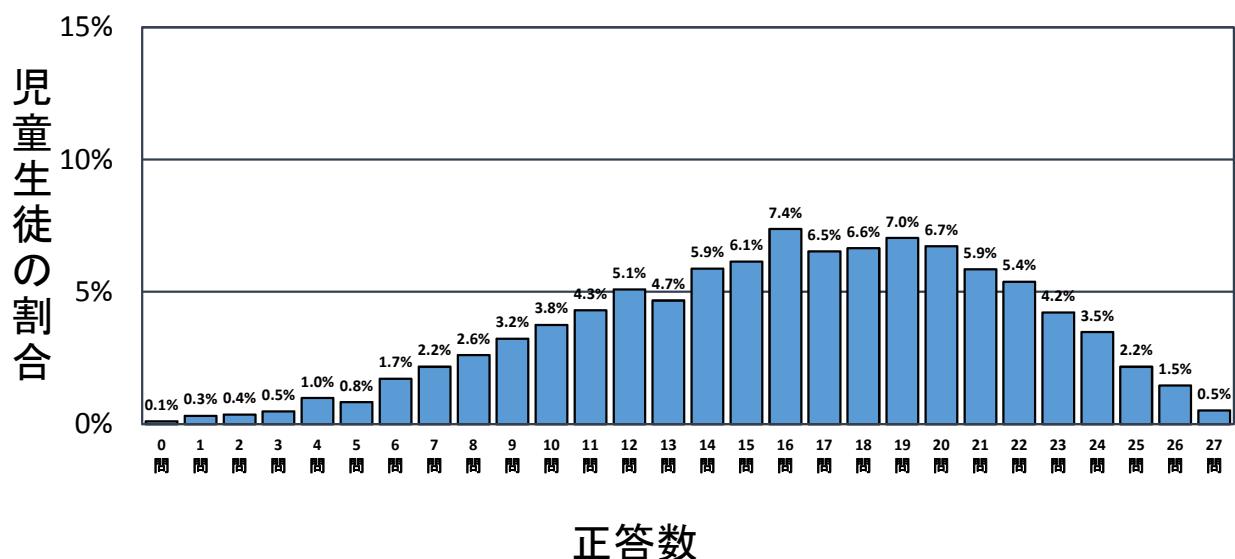
1 正答数度数分布(小学校)

○小学校第5学年

平成26年度小5国語 正答数度数分布(7,703)人

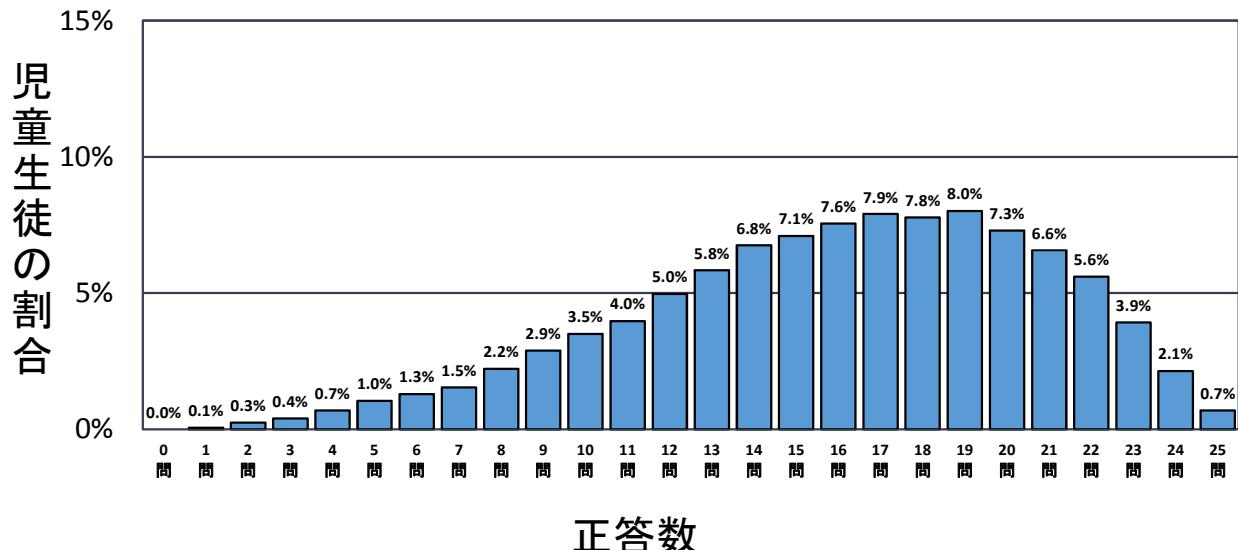


平成26年度小5算数 正答数度数分布(7,703)人

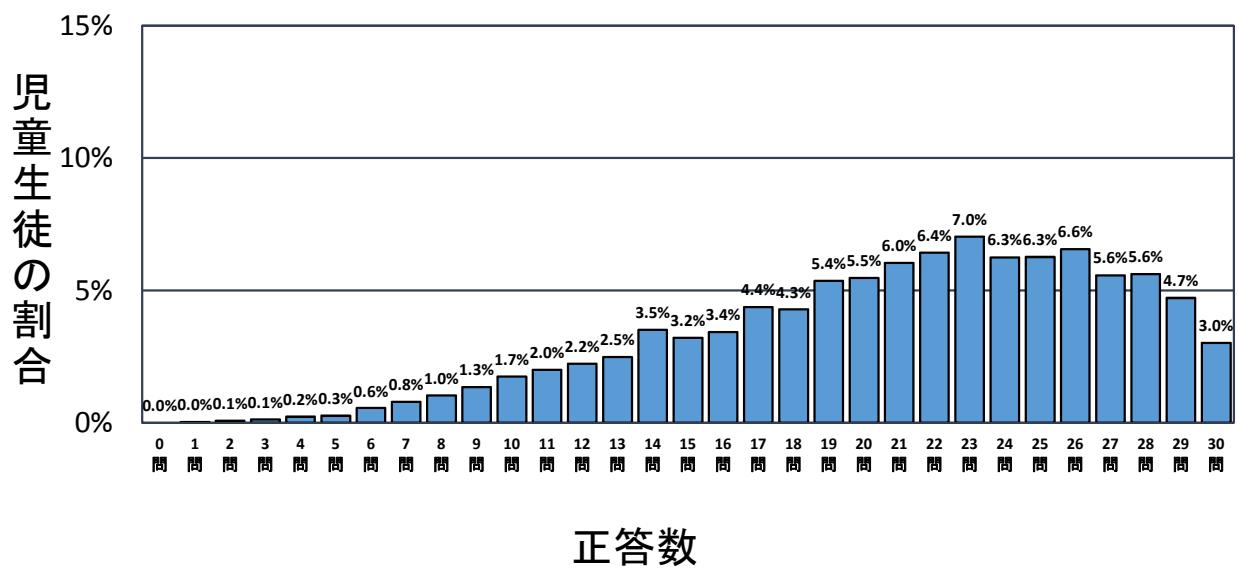


○小学校第6学年

平成26年度小6国語 正答数度数分布(7,960)人



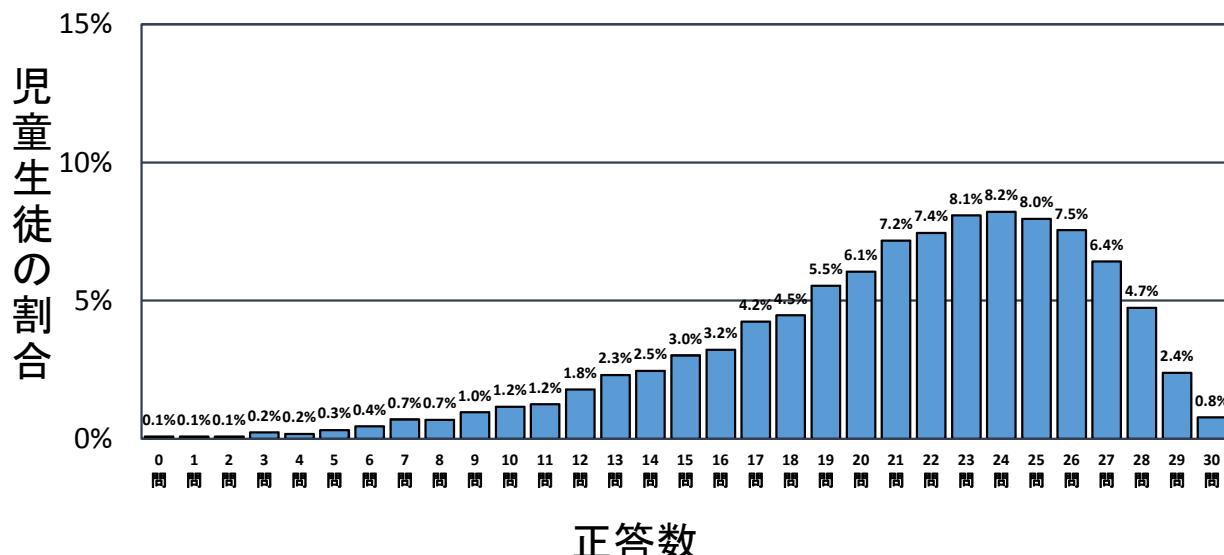
平成26年度小6算数 正答数度数分布(7,950)人



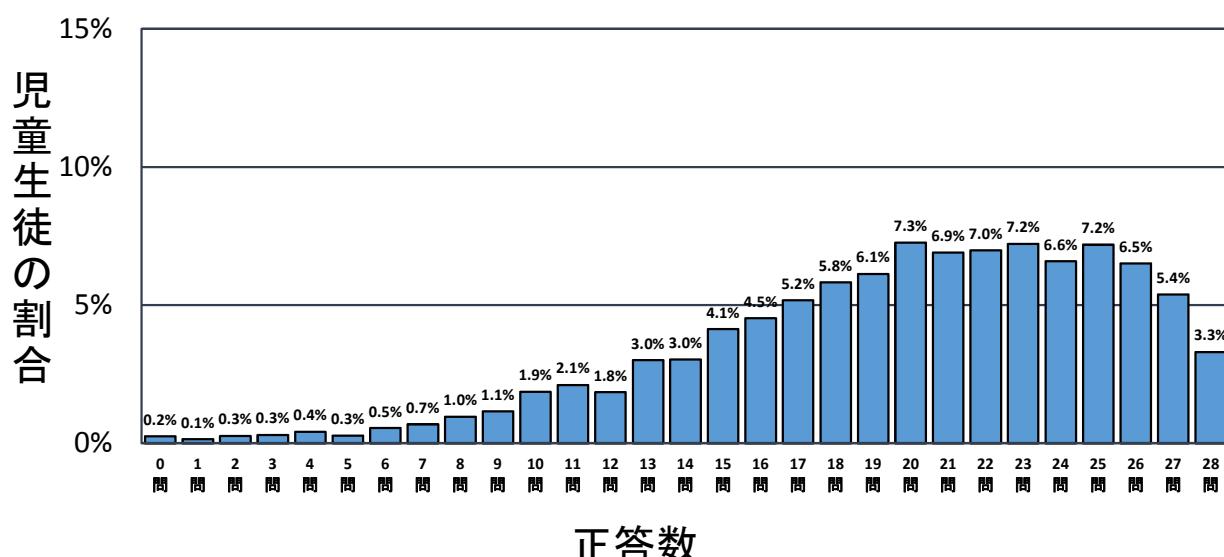
2 正答数度数分布(中学校)

○中学校第1学年

平成26年度中1国語 正答数度数分布(8,014)人

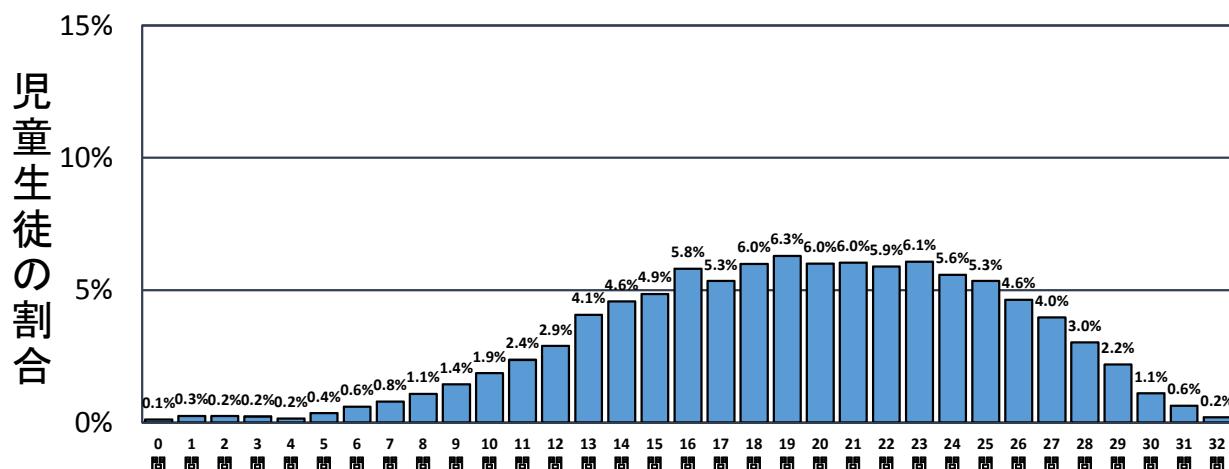


平成26年度中1数学 正答数度数分布(8,014)人



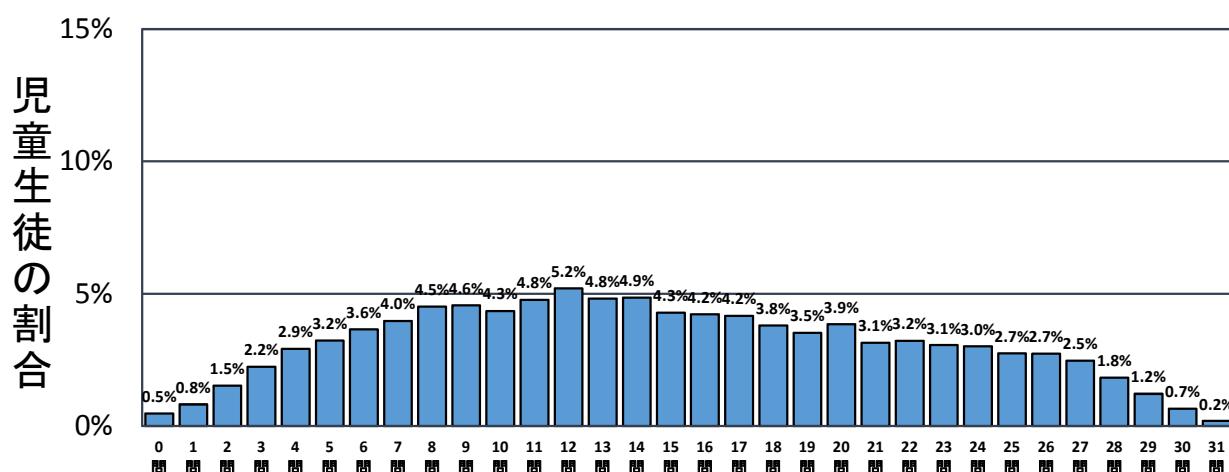
○中学校第2学年

平成26年度中2国語 正答数度数分布(7,944)人



正答数

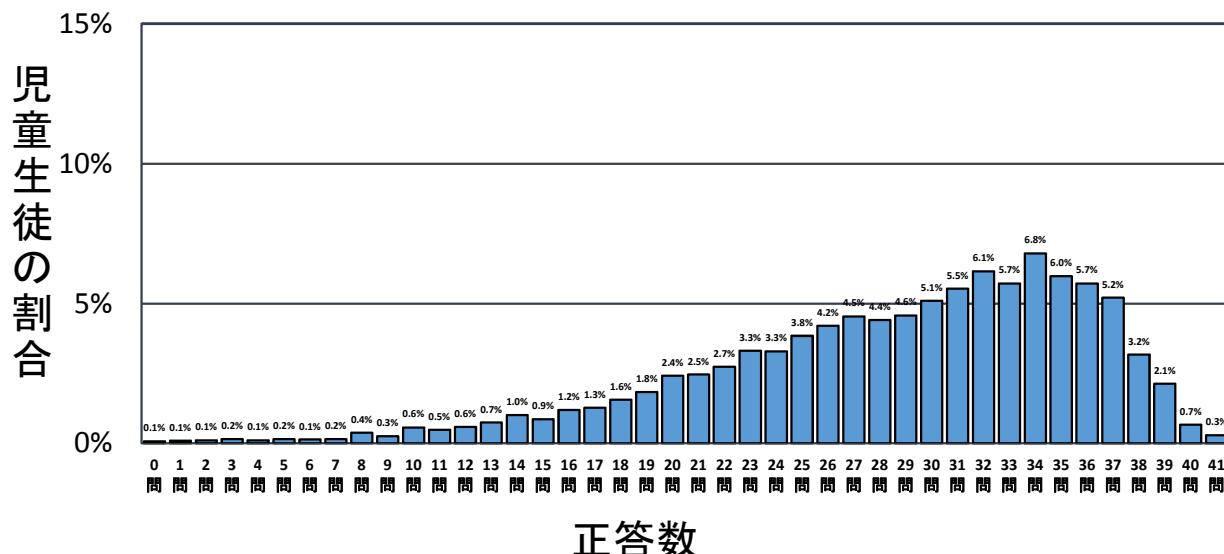
平成26年度中2数学 正答数度数分布(7,944)人



正答数

○中学校第3学年

平成26年度中3国語 正答数度数分布(7,935)人



平成26年度中3数学 正答数度数分布(7,935)人

